



日米

THE JAPANESE AMERICAN PUBLISHED DAILY AT 650 ELLIS STREET SAN FRANCISCO CALIFORNIA PHONE 422-0233

迎春の辭

迎春の辭 新春の氣を 迎へて、再び、讀者諸君に相見ゆるは、欣に絶へざる所である。...

本社特約電通合同特電 一流處つらりと 貴族院の突撃陣

貴族院の突撃陣 貴族院の突撃陣は、今日、議院の精鋭を結集し、休會明けの壯觀な演説を披露した。...

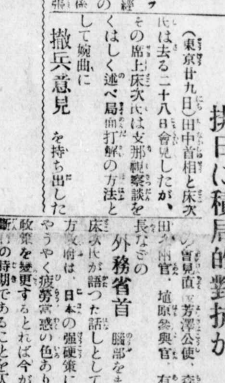
米國の態度 注目の 米國の態度

米國の態度 米國の態度は、最近、大變遷を遂げ、世界情勢に重大な影響を及ぼしている。...

日本を去る 日本を去る

日本を去る トーマス氏 日本を去るトーマス氏は、最近、米國に渡り、米國の政治情勢について意見を述べた。...

勅題「田家の朝」 桑港寫眞俱樂部撮影



無實の罪 外相辯論

無實の罪 外相辯論 外相の演説は、米國の態度に対する日本の見解を明らかにし、無実の罪を主張した。...

正月元日の思出 桑港ブキヤン街

正月元日の思出 桑港ブキヤン街 正月元日の朝、桑港のブキヤン街は、賑やかな新年の祝賀で溢れていた。...

米國で得た收穫は 年頭の所感

米國で得た收穫は 年頭の所感 米國での滞在は、多くの收穫をもたらした。年頭の所感を述べた。...

新獨逸大使 着任す

新獨逸大使 着任す 新獨逸大使は、昨日、東京に着任した。...

日本を去る 日本を去る

日本を去る 日本を去る 日本を去るトーマス氏は、最近、米國に渡り、米國の政治情勢について意見を述べた。...

伊太利には 正月來す

伊太利には 正月來す 伊太利には、正月が來た。...

米國で得た收穫は 年頭の所感

米國で得た收穫は 年頭の所感 米國での滞在は、多くの收穫をもたらした。年頭の所感を述べた。...

新獨逸大使 着任す

新獨逸大使 着任す 新獨逸大使は、昨日、東京に着任した。...

米國の態度 注目の 米國の態度

米國の態度 米國の態度は、最近、大變遷を遂げ、世界情勢に重大な影響を及ぼしている。...

日本を去る 日本を去る

日本を去る 日本を去る 日本を去るトーマス氏は、最近、米國に渡り、米國の政治情勢について意見を述べた。...

正月元日の思出 桑港ブキヤン街

正月元日の思出 桑港ブキヤン街 正月元日の朝、桑港のブキヤン街は、賑やかな新年の祝賀で溢れていた。...

前途不安の 築地小劇場

前途不安の 築地小劇場 築地小劇場の前途は、不安定な状況にある。...

有史以來の心細さ 日銀預金激減

有史以來の心細さ 日銀預金激減 日銀の預金は、有史以來の心細さを感じさせる激減を遂げた。...

運河開鑿 フウバー氏 断行するか

運河開鑿 フウバー氏 断行するか フウバー氏は、運河開鑿の断行を主張している。...

米國で得た收穫は 年頭の所感

米國で得た收穫は 年頭の所感 米國での滞在は、多くの收穫をもたらした。年頭の所感を述べた。...

新獨逸大使 着任す

新獨逸大使 着任す 新獨逸大使は、昨日、東京に着任した。...

日本を去る 日本を去る

日本を去る 日本を去る 日本を去るトーマス氏は、最近、米國に渡り、米國の政治情勢について意見を述べた。...

正月元日の思出 桑港ブキヤン街 正月元日の朝、桑港のブキヤン街は、賑やかな新年の祝賀で溢れていた。...

約五億に達した 加州の農産物

市場改良の緊要

前年度に比較すると一千
万非の増産額を發表

カリフォルニア州の農産物は、前年度に比較して約五億に達した。これは前年度に比較して約一千萬非の増産額を發表した。これは前年度に比較して約一千萬非の増産額を發表した。これは前年度に比較して約一千萬非の増産額を發表した。

戦艦と比敵した 新型巡洋艦建造

米國艦隊に一革命

佛獨兩國製艦術の發展

米國艦隊に一革命。佛獨兩國製艦術の發展。米國艦隊に一革命。佛獨兩國製艦術の發展。米國艦隊に一革命。佛獨兩國製艦術の發展。

メロンは留任し ケロッグは引退か

その後任にモロー説

下馬評の盛な閣僚問題

メロンは留任し。ケロッグは引退か。その後任にモロー説。下馬評の盛な閣僚問題。メロンは留任し。ケロッグは引退か。その後任にモロー説。下馬評の盛な閣僚問題。

死刑に 墨國の叛將

死を請うて 犯行を告白

死刑に。墨國の叛將。死を請うて。犯行を告白。死刑に。墨國の叛將。死を請うて。犯行を告白。

世界大船主の統計で 郵船は第二位に

最大の船主は米國郵船院

船船界は日英米獨の天下

世界大船主の統計で。郵船は第二位に。最大の船主は米國郵船院。船船界は日英米獨の天下。世界大船主の統計で。郵船は第二位に。最大の船主は米國郵船院。船船界は日英米獨の天下。

加州の産業界 根本的に完全にて

農業工業労働も繁盛

加州の産業界。根本的に完全にて。農業工業労働も繁盛。加州の産業界。根本的に完全にて。農業工業労働も繁盛。

在留同胞永往と 土地投資高唱論

信 藤 寛

在留同胞永往と。土地投資高唱論。信 藤 寛。在留同胞永往と。土地投資高唱論。信 藤 寛。

定期總會 兼新年宴會

來年二十日

定期總會。兼新年宴會。來年二十日。定期總會。兼新年宴會。來年二十日。

日本から輸入 國際寫眞

未人が一覽して

日本から輸入。國際寫眞。未人が一覽して。日本から輸入。國際寫眞。未人が一覽して。

多雨の 昨年

気温も高かつた

多雨の。昨年。気温も高かつた。多雨の。昨年。気温も高かつた。

五日入港 暴して一日遅

これや丸は

五日入港。暴して一日遅。これや丸は。五日入港。暴して一日遅。これや丸は。

日米要求 人專

洗滌

日米要求。人專。洗滌。日米要求。人專。洗滌。

定期總會 兼新年宴會

來年二十日

定期總會。兼新年宴會。來年二十日。定期總會。兼新年宴會。來年二十日。

法律

求職

法律。求職。法律。求職。

名醫紹介

山崎静子

名醫紹介。山崎静子。名醫紹介。山崎静子。

武田菓子店

お正月餅

武田菓子店。お正月餅。武田菓子店。お正月餅。

梅毒、淋病専門

全治保証

梅毒、淋病専門。全治保証。梅毒、淋病専門。全治保証。

日本病院

診療時間

日本病院。診療時間。日本病院。診療時間。

林産院

電話 二二二二

菊川亭

電話 二二二二

板谷元雄

電話 二二二二

北米病院

電話 二二二二

カマボコ

電話 二二二二

金門商會

電話 二二二二

花はスター花店

電話 二二二二

柳寫眞館

電話 二二二二

森山寫眞館

電話 二二二二

房本寫眞館

電話 二二二二

桑港魚市場

電話 二二二二

鮮魚、精肉

電話 二二二二

日本病院

電話 二二二二

御菓子松屋

電話 二二二二

防長旅館

電話 二二二二

日本郵船株式會社

電話 二二二二

N. Y. K. LINE

電話 二二二二

帆出船商販大

電話 二二二二

USANA SHOEN WAISHA

電話 二二二二

ダラー汽船會社

電話 二二二二

永本旅館

電話 二二二二

肥後屋本

電話 二二二二

加州ホテル

電話 二二二二

紀の屋

電話 二二二二

安藝ホテル

電話 二二二二

日本ホテル

電話 二二二二

近江屋旅館

電話 二二二二

大正藥舖

電話 二二二二

流石の松の内は 雑煮で祝ひ気分 都會の人は地方へ地方の人々は都會へ流れる

新年初週 祈禱會 北加基督教同盟會 會の基金を育て

計畫に 二重國籍離脱者 當桑港管内の日系市民 大正五年以來本年中に

在留邦人諸名士より 尊敬とる、人々 濫譯子爵最高十五點

在留邦人より七名 總領事館官邸で 新年遙拜式舉行

正月三日夜 學生大演藝會 午後七時半から 桑佛ホールで開演

正月の演藝界 日本映畫 正月三日開演

加州ホテル 正面の街燈が 近く出来る

加州の呼び物 代表大學の蹴球戦 加州大學より應援團が

大澤氏の葬儀 年頭回禮代りに 新年禮拜

一月未明に 寶の入船 三井の大丸丸

美和子嬢を中心 川崎イデス夫人が 自殺を企てた話

同僚雄飛する 平田氏が二等獲得 ローラー競馬大會

競鳴會 來る九日から

落しもの 革財布一個

是々非々

本紙新年號目錄 總計四十四頁

大澤氏の葬儀 年頭回禮代りに 新年禮拜

大澤氏の葬儀 年頭回禮代りに 新年禮拜

大澤氏の葬儀 年頭回禮代りに 新年禮拜

大澤氏の葬儀 年頭回禮代りに 新年禮拜

大澤氏の葬儀 年頭回禮代りに 新年禮拜

大澤氏の葬儀 年頭回禮代りに 新年禮拜

大澤氏の葬儀 年頭回禮代りに 新年禮拜

大澤氏の葬儀 年頭回禮代りに 新年禮拜

大澤氏の葬儀 年頭回禮代りに 新年禮拜

大澤氏の葬儀 年頭回禮代りに 新年禮拜

大澤氏の葬儀 年頭回禮代りに 新年禮拜

大澤氏の葬儀 年頭回禮代りに 新年禮拜

大澤氏の葬儀 年頭回禮代りに 新年禮拜

大澤氏の葬儀 年頭回禮代りに 新年禮拜

大澤氏の葬儀 年頭回禮代りに 新年禮拜

大澤氏の葬儀 年頭回禮代りに 新年禮拜

大澤氏の葬儀 年頭回禮代りに 新年禮拜

大澤氏の葬儀 年頭回禮代りに 新年禮拜

大澤氏の葬儀 年頭回禮代りに 新年禮拜

大澤氏の葬儀 年頭回禮代りに 新年禮拜

大澤氏の葬儀 年頭回禮代りに 新年禮拜

大澤氏の葬儀 年頭回禮代りに 新年禮拜

大澤氏の葬儀 年頭回禮代りに 新年禮拜

大澤氏の葬儀 年頭回禮代りに 新年禮拜

大澤氏の葬儀 年頭回禮代りに 新年禮拜

大澤氏の葬儀 年頭回禮代りに 新年禮拜

大澤氏の葬儀 年頭回禮代りに 新年禮拜

大澤氏の葬儀 年頭回禮代りに 新年禮拜

大澤氏の葬儀 年頭回禮代りに 新年禮拜

大澤氏の葬儀 年頭回禮代りに 新年禮拜

大澤氏の葬儀 年頭回禮代りに 新年禮拜

大澤氏の葬儀 年頭回禮代りに 新年禮拜

大澤氏の葬儀 年頭回禮代りに 新年禮拜

大澤氏の葬儀 年頭回禮代りに 新年禮拜

大澤氏の葬儀 年頭回禮代りに 新年禮拜

大澤氏の葬儀 年頭回禮代りに 新年禮拜

大澤氏の葬儀 年頭回禮代りに 新年禮拜

大澤氏の葬儀 年頭回禮代りに 新年禮拜

大澤氏の葬儀 年頭回禮代りに 新年禮拜

大澤氏の葬儀 年頭回禮代りに 新年禮拜

大澤氏の葬儀 年頭回禮代りに 新年禮拜

大澤氏の葬儀 年頭回禮代りに 新年禮拜

大澤氏の葬儀 年頭回禮代りに 新年禮拜

大澤氏の葬儀 年頭回禮代りに 新年禮拜

大澤氏の葬儀 年頭回禮代りに 新年禮拜

大澤氏の葬儀 年頭回禮代りに 新年禮拜

大澤氏の葬儀 年頭回禮代りに 新年禮拜

大澤氏の葬儀 年頭回禮代りに 新年禮拜

大澤氏の葬儀 年頭回禮代りに 新年禮拜

大澤氏の葬儀 年頭回禮代りに 新年禮拜

大澤氏の葬儀 年頭回禮代りに 新年禮拜

大澤氏の葬儀 年頭回禮代りに 新年禮拜

大澤氏の葬儀 年頭回禮代りに 新年禮拜

メキシコカリ

一九二八年度内の日會取扱の事件

日會取扱の事件 一九二八年度内日會取扱の事件は...

二月二日 二月十五日 八月五日 八月十五日

墨國メキシカリ

同胞最近の現状

同胞最近の現状 在留民數八百餘名に及ぶ...

將來益々發展せん

北加基督教會 同盟年會 初週祈禱會

特別祈禱會

特別祈禱會 二月廿一日より一月九日まで...

支社主任更迭

支社主任更迭 後任は竹崎厚吉氏...

王府美以教會

王府美以教會 クリスマス

佛教婦人會

佛教婦人會 役員會決議

アラメダ通信

アラメダ通信

新年の夕

新年の夕

元日の夕

元日の夕

定期總會

定期總會

合志會

合志會

竹崎厚吉氏

竹崎厚吉氏

日米新聞社

日米新聞社

同志俱樂部

同志俱樂部 年賀謹部

同志俱樂部 年賀謹部

同志俱樂部 年賀謹部

同志俱樂部 年賀謹部

同志俱樂部 年賀謹部

同志俱樂部 年賀謹部

同志俱樂部 年賀謹部

同志俱樂部 年賀謹部

同志俱樂部 年賀謹部

同志俱樂部 年賀謹部

同志俱樂部 年賀謹部

同志俱樂部 年賀謹部

同志俱樂部 年賀謹部

同志俱樂部 年賀謹部

同志俱樂部 年賀謹部

同志俱樂部 年賀謹部

同志俱樂部 年賀謹部

同志俱樂部 年賀謹部

同志俱樂部 年賀謹部

同志俱樂部 年賀謹部

同志俱樂部 年賀謹部

御禮廣告

御禮廣告

御禮廣告

御禮廣告

御禮廣告

御禮廣告

御禮廣告

御禮廣告

御禮廣告

御禮廣告

御禮廣告

御禮廣告

御禮廣告

御禮廣告

御禮廣告

御禮廣告

御禮廣告

御禮廣告

御禮廣告

御禮廣告

御禮廣告

御禮廣告

江田産院

江田産院

江田産院

江田産院

江田産院

江田産院

江田産院

江田産院

江田産院

江田産院

江田産院

江田産院

江田産院

江田産院

江田産院

江田産院

江田産院

江田産院

江田産院

江田産院

江田産院

江田産院

華村支社

華村支社

華村支社

華村支社

華村支社

華村支社

華村支社

華村支社

華村支社

華村支社

華村支社

華村支社

華村支社

華村支社

華村支社

華村支社

華村支社

華村支社

華村支社

華村支社

華村支社

華村支社

矢幡富藏

矢幡富藏

矢幡富藏

矢幡富藏

矢幡富藏

矢幡富藏

矢幡富藏

矢幡富藏

矢幡富藏

矢幡富藏

矢幡富藏

矢幡富藏

矢幡富藏

矢幡富藏

矢幡富藏

矢幡富藏

矢幡富藏

矢幡富藏

矢幡富藏

矢幡富藏

矢幡富藏

矢幡富藏

中村時計店

中村時計店

中村時計店

中村時計店

中村時計店

中村時計店

中村時計店

中村時計店

中村時計店

中村時計店

中村時計店

中村時計店

中村時計店

中村時計店

中村時計店

中村時計店

中村時計店

中村時計店

中村時計店

中村時計店

中村時計店

中村時計店

三井銀行

三井銀行

三井銀行

三井銀行

三井銀行

三井銀行

三井銀行

三井銀行

三井銀行

三井銀行

三井銀行

三井銀行

三井銀行

三井銀行

三井銀行

三井銀行

三井銀行

三井銀行

三井銀行

三井銀行

三井銀行

三井銀行

日本一販賣所

日本一販賣所

日本一販賣所

日本一販賣所

日本一販賣所

日本一販賣所

日本一販賣所

日本一販賣所

日本一販賣所

日本一販賣所

日本一販賣所

日本一販賣所

日本一販賣所

日本一販賣所

日本一販賣所

日本一販賣所

日本一販賣所

日本一販賣所

日本一販賣所

日本一販賣所

日本一販賣所

日本一販賣所

新年に際し 僕達の希望

編輯局同人

明けましておめでとう。新年。行方不明の御様子はお聞きし。...

「アチヤ、御遠征にこれだけ。ふいふの御様子も。...

「新年は、新年。新年の希望。...

「新年は、新年。新年の希望。...

「新年は、新年。新年の希望。...

「新年は、新年。新年の希望。...

一口噺

第一等 王 府 笑花生。...

第二等 華村 馬左人。...

第三等 同。...

第四等 同。...

第五等 同。...

第六等 同。...

新年映画大会 大擴張機プロジェクトフォン應用 映畫說明界の新紀元

御待ち兼ねの天津新甘栗が着ました 風味の良い甘栗を左記で

THE YOKOHAMA SPECIE BANK, Ltd. SAN FRANCISCO BRANCH 415 Sansome St.

THE FUJIMOTO SECURITIES CO. 1365 Russ Building SAN FRANCISCO, CALIF.

SK家具合資會社 瑞穂商會

北米の五車堂 温泉浴劑

THE SUMITOMO BANK, LTD. 住友銀行

横濱正金銀行 鮮魚、精肉、野菜類

株の御用命は 藤本證券株式會社 桑港支店

ルテホ府羅 羅府東街 羅府西街

清水舞踊學校 加州ホテル

堂春大 THE TAISHUN-DO 1423 KERN ST. FRESNO, CALIF.

附 錄

第

新年賀詞

新年初頭に際し 全國民に要望す

昭和新政に關して當局の抱 負を明かにし難局打開に對 する國民の大覺悟を促す

內閣總理大臣 田中 義一

中央集權より 地方分權

現在の我が國の政治は、中央集權の政治である。これは、明治維新の初期から今日に至るまで、一貫して行われてきたものである。この中央集權の政治は、我が國の統一と発展に大いに貢献した。しかし、今日我々が直面している難局は、この中央集權の政治の弊害から生じている。地方分權の政治は、地方の自治と発展を促進し、中央集權の弊害を克服する唯一の道である。我々は、地方分權の政治を実現するために、地方自治の徹底を期す。

軍訓の奨励

軍訓は、國民の精神を鍛錬し、協同協力の精神を醸成する重要な手段である。我々は、軍訓の奨励を通じて、國民の士氣を高揚し、協同協力の精神を醸成する。軍訓は、國民の生活の一部として行われ、國民の健康と幸福に貢献する。我々は、軍訓の奨励を通じて、國民の生活を一層豊かにする。

協同協力の精神

協同協力の精神は、國民の生活を支える基盤である。我々は、協同協力の精神を醸成し、國民の生活を一層豊かにする。協同協力の精神は、國民の生活の一部として行われ、國民の健康と幸福に貢献する。我々は、協同協力の精神を醸成し、國民の生活を一層豊かにする。

在留同胞に對する希望

在留同胞は、我が國の発展に重要な役割を果たしている。我々は、在留同胞に對して、協同協力の精神を醸成し、國民の生活を一層豊かにすることを希望する。在留同胞は、我が國の発展に重要な役割を果たしている。我々は、在留同胞に對して、協同協力の精神を醸成し、國民の生活を一層豊かにすることを希望する。

本年中に解決を 望む四問題

本年中に解決を望む四問題は、我が國の発展に重要な課題である。我々は、本年中に解決を望む四問題を解決し、國民の生活を一層豊かにすることを希望する。本年中に解決を望む四問題は、我が國の発展に重要な課題である。我々は、本年中に解決を望む四問題を解決し、國民の生活を一層豊かにすることを希望する。

年頭所感

年頭所感は、我が國の発展に重要な課題である。我々は、年頭所感を機に、協同協力の精神を醸成し、國民の生活を一層豊かにすることを希望する。年頭所感は、我が國の発展に重要な課題である。我々は、年頭所感を機に、協同協力の精神を醸成し、國民の生活を一層豊かにすることを希望する。



昭和三本邦經濟觀
野口龍 敬

本年の本邦經濟觀を考察する。昭和三本邦經濟觀は、我が國の発展に重要な課題である。我々は、昭和三本邦經濟觀を機に、協同協力の精神を醸成し、國民の生活を一層豊かにすることを希望する。

年頭の心持ち
山本武夫

年頭の心持ちは、我が國の発展に重要な課題である。我々は、年頭の心持ちは機に、協同協力の精神を醸成し、國民の生活を一層豊かにすることを希望する。

本年中に解決を望む四問題
白尾 豊策

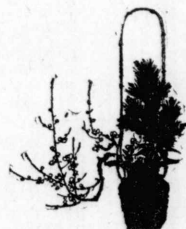
本年中に解決を望む四問題は、我が國の発展に重要な課題である。我々は、本年中に解決を望む四問題を解決し、國民の生活を一層豊かにすることを希望する。

在留同胞に對する希望
井田 守三

在留同胞は、我が國の発展に重要な役割を果たしている。我々は、在留同胞に對して、協同協力の精神を醸成し、國民の生活を一層豊かにすることを希望する。

謹賀新年

一月元旦



株式
會社 **日本
グライズ
商會**
社員一同

桑港
ミツシヨン街四〇〇



謹賀新年

一月元旦



藤本證券株式會社



桑港市モンガモリー街二三五

桑港本店

羅府東四街三五三六

羅府出張所

謹賀新年

資本
積立金及繰越金
預金總額

壹億
壹億七拾萬圓
五億七千萬圓

(全額拂込濟)
(昭和三年六月現在)

桑港サンソム街四一五―四二九

桑港支店

(明治十九年六月創立)



橫濱正金銀行

羅府メイン街百番地

羅府分店

(大正十二年二月創立)

電話ブロードウエー六一四四―六一四五

本國圓定期 六ヶ月以上利息目下年五分
貨預金定期 (特別扱) 十ヶ年迄書替手續省略、六ヶ月毎に利子計入 (利息年五分)
米弗貨定期預金利率 六ヶ年四分五厘 (但し期限前支拂の場合にも相當の利息差上候)
同當座預金は相當殘高に對し利息差上候
圓貨定期預金證書擔保に對し相當額米弗貨御融通申上候

恭賀新年



株式
會社

住友銀行

本店 大阪市北濱五丁目

桑港支店
羅府支店

キヤリフォルニア街三一五
南サンピドロ街二〇〇

加州住友銀行

櫻府エル街四〇〇

謹賀新年

第二世に對する感想

東ヶ崎 菊松

第一世の遺訓に對しては、新世の第一世に對する感想。新世の第一世は、第一世の第一世に對する感想。...

新年の日の使命

川島 伊佐美

新年の日の使命。新年の日は、人生の新しい一年を始める日。使命は、健康と幸福を基として遊ぶこと。...

強健幸福の基

堂本 譽之進

強健幸福の基。強健な身体と幸福な生活の基盤を築くための方法。...



Advertisement for the New Year celebration in Sakai, featuring various shops and services. Includes '桑港 日本人旅館 組合事務所', '吾妻屋商店', '富士兄弟商會', '金門商會', '瑞穂商會', '財滿商會', '中川商品館', '蜂谷商店', '萬屋商店', '磯部商店', and 'サンマーケット'. The celebration date is January 1st.

フーバー新大統領と米國經濟界の將來

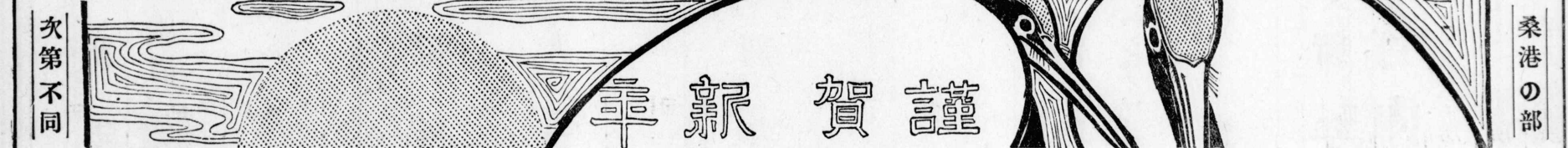
久克

フーバー氏の大統領に當りては、米國の經濟界に對する影響は、如何なるものか、と云ふ事は、正に自然の如きものである。フーバー氏の大統領に當りては、米國の經濟界に對する影響は、如何なるものか、と云ふ事は、正に自然の如きものである。フーバー氏の大統領に當りては、米國の經濟界に對する影響は、如何なるものか、と云ふ事は、正に自然の如きものである。

フーバー氏の大統領に當りては、米國の經濟界に對する影響は、如何なるものか、と云ふ事は、正に自然の如きものである。フーバー氏の大統領に當りては、米國の經濟界に對する影響は、如何なるものか、と云ふ事は、正に自然の如きものである。フーバー氏の大統領に當りては、米國の經濟界に對する影響は、如何なるものか、と云ふ事は、正に自然の如きものである。

フーバー氏の大統領に當りては、米國の經濟界に對する影響は、如何なるものか、と云ふ事は、正に自然の如きものである。フーバー氏の大統領に當りては、米國の經濟界に對する影響は、如何なるものか、と云ふ事は、正に自然の如きものである。フーバー氏の大統領に當りては、米國の經濟界に對する影響は、如何なるものか、と云ふ事は、正に自然の如きものである。

フーバー氏の大統領に當りては、米國の經濟界に對する影響は、如何なるものか、と云ふ事は、正に自然の如きものである。フーバー氏の大統領に當りては、米國の經濟界に對する影響は、如何なるものか、と云ふ事は、正に自然の如きものである。フーバー氏の大統領に當りては、米國の經濟界に對する影響は、如何なるものか、と云ふ事は、正に自然の如きものである。



富士湯	山中床	肥後屋ホテル	北米ホテル
菊の湯	堀桂庵	館主 三保七五三	館主 吉村榮次
港湯	森下桂庵	館主 島仙藏	館主 末弘時義
日本湯	日米桂庵	館主 田中米吉	館主 田村信吉
尾崎嘉市	富士ホテル	館主 田村信吉	館主 田村信吉
大正湯	橋岡俊一	館主 田村信吉	館主 田村信吉
エビス湯	都館	館主 田村信吉	館主 田村信吉
春日床	森下平二郎	館主 田村信吉	館主 田村信吉
都床	南部孝	館主 田村信吉	館主 田村信吉
三原床	尾崎龜三郎	館主 田村信吉	館主 田村信吉
岡本	齊藤良一郎	館主 田村信吉	館主 田村信吉
榮正一郎	東京ホテル	館主 田村信吉	館主 田村信吉
鈴木床	田村寅吉	館主 田村信吉	館主 田村信吉
大多和藤吉	戸谷房次郎	館主 田村信吉	館主 田村信吉
矢部床	上原加那	館主 田村信吉	館主 田村信吉
北野新年	北野基次	館主 田村信吉	館主 田村信吉
松岡ホテル	島川兼次郎	館主 田村信吉	館主 田村信吉
安藝ホテル	主人 片岡一郎	館主 田村信吉	館主 田村信吉
エビスホテル	支配人 後藤繁藏	館主 田村信吉	館主 田村信吉
永本ホテル	館主 永本要藏	館主 田村信吉	館主 田村信吉
猪名川便宜用達社	猪名川竹太郎	館主 田村信吉	館主 田村信吉
エス家具合會社	染谷勝五郎	館主 田村信吉	館主 田村信吉
日本ホテル	田中米吉	館主 田村信吉	館主 田村信吉
南海屋旅館	主人 福島仙藏	館主 田村信吉	館主 田村信吉
ミカドホテル	世良田昌一	館主 田村信吉	館主 田村信吉

恭賀新年

桑港齒科醫師會

昭和四年一月元旦

藤田省三
藤田雄三
檜垣益一
林德太郎
井戸本保之助
西長徳
小川榮一
田中敏太郎
山本辰雄

恭賀新年

加奈陀生保命會

昭和四年一月元旦

桑港谷常男
同 大森彦太郎
同 遠藤千之
同 徳永十九歳
櫻府中村吉助
同 榊田芳藏
同 佐市松井壽治
王府岡新一郎
同 山田知章
同 布室谷恒藏
同 布室本周陽

謹賀新年
美術雜貨商
コスモ
ポリタン
貿易商

謹賀新年
ドラゴン商會
玉村新之助

謹賀新年
大佛商會
柴田徳次郎
店員一同

謹賀新年
芙蓉商會
神崎吉三
蘭國中に付き年賀状締結

謹賀新年
秦美術店
秦壽太郎
外店員一同

謹賀新年
井出商會
桑港グラント街五〇九

謹賀新年
加藤兄弟商會
卸部
桑港セントア街五五

謹賀新年
美術雜貨商
日本貿易商會
桑港グラント街四二〇

謹賀新年
美術雜貨商
曲尾兄弟商會
桑港グラント街五二二

謹賀新年
松岡商店
松岡與
店員一同

謹賀新年
鹽田商店
グラント街五五

謹賀新年
佐藤商店
佐藤夏生
店員一同

謹賀新年
高澤美術商會
高澤清吉
店員一同

謹賀新年
寺西商會支店
店員一同
桑港グラント街六二

池ノ上文二
山地四郎
チエリキモノシヨッピ

明治商會
名尾千里
ウエスタン輸入商會
有賀子之吉
林房雄

吉澤商店
余川啓六

謹賀新年
切花卸商
榎本商會
桑港第五街一五九
電話ガ一フ井ルド四五四二

謹賀新年
貿易商
山手ブラザース
桑港パタリー街五一〇番
山手笹人

謹賀新年
支店
日本人部主任 加來藤太
桑港フイルモア街ミグリー街角

謹賀新年
美術雜貨商
バシフ井ツクドライブーズ商會
店員一同
桑港グラント街四三四—四四〇

謹賀新年
竹内兄弟商會
竹内俊夫
山竹川内

謹賀新年
竹内兄弟商會
山竹川内

謹賀新年
竹内兄弟商會
山竹川内

謹賀新年
竹内兄弟商會
山竹川内

謹賀新年

一月元旦

桑港日本人食料品卸商組合

(ABC順)

中央貿易株式會社

波多江商會

石光商店

陰山商會

共同消費會社

三和商會

日本商會

北米貿易株式會社

太平洋貿易株式會社

農業経営は生活本位に

松岡亮作

農業経営は生活本位に

農業経営の中心は農民の生活である。農民の生活を豊かにすることは、農業の発展の基である。従って、農業経営は農民の生活を本位として進めなければならない。

農民の生活は、生産物と労働力の対価による。従って、生産物の価格を高くし、労働力の対価を安くすることは、農民の生活を豊かにすることである。従って、政府は農民の生活を豊かにするために、生産物の価格を高くし、労働力の対価を安くすることを進めなければならない。

農業経営は、生産物の生産と労働力の生産を同時に進めなければならない。従って、農業経営は、生産物の生産と労働力の生産を同時に進めなければならない。

農業経営は、生産物の生産と労働力の生産を同時に進めなければならない。従って、農業経営は、生産物の生産と労働力の生産を同時に進めなければならない。

教育手段としての賞罰に就いて

鈴木孝志

教育手段としての賞罰に就いて

賞罰は教育の重要な手段である。賞は善行を奨励し、罰は悪行を戒め、ともに教育の効果を高める。従って、賞罰は教育の重要な手段として活用されるべきである。

賞は、善行を奨励し、善行を繰り返すことを促す。従って、賞は善行を奨励するべきである。罰は、悪行を戒め、悪行を繰り返さないことを促す。従って、罰は悪行を戒めるべきである。

賞罰は、教育の効果を高めるために活用されるべきである。従って、賞罰は教育の重要な手段として活用されるべきである。

田中首相

第百一頁より

田中首相

田中首相は、国民の協力を得て、国家の発展を期している。従って、国民は田中首相の指導に従って、国家の発展に協力するべきである。

田中首相は、国民の協力を得て、国家の発展を期している。従って、国民は田中首相の指導に従って、国家の発展に協力するべきである。



板谷元二郎	天賞堂	今田時計修繕所	岡本静夫	田中常助	草間禎之助	磯江刺繍店	中島刺繍店	細井刺繍店	武田刺繍店	水原菊猪	星野甘堂	榎本洋服店	中村洋服店	森小鳥店	門田小鳥店	鈴木金物店	桑港金物店	土井金物店	谷口商店	齋藤商店	後藤藤太	藤浦基	八木勇熊	村上浅次郎	松枝博明	肥後利助	石井樂三	堀越清次郎	中嶋謙太郎
-------	-----	---------	------	------	-------	-------	-------	-------	-------	------	------	-------	-------	------	-------	-------	-------	-------	------	------	------	-----	------	-------	------	------	------	-------	-------

恭賀新年

且元月一年四和昭

桑港グリー街一五三二

万麴味噌製造所

分工場 桑港ポスト街一五三四

則尾政一 店員一同

謹賀新年

食料品商

海陸商會

店員一同

桑港ラグナ街一六一一

恭賀新禧

帝國ホテル一同

パイン街五五一

岩田貿易株式會社

桑港本店卸部

支店小賣部(桑港)テンプル日光

(同)シテー東京

(同)奈良

(同)オリエンタルバザー

(南加)サンデーゴ市第五街

(同)ロングビーチ市東海岸通

(州外)コロラド州マントウ市

恭賀新年

三井物産株式會社

桑港出張所

一月一日

恭賀新年

三菱商事株式會社

桑港出張所

一月一日

謹賀新年

淺野物産株式會社

桑港出張所

一月一日

謹賀新年

山下汽船株式會社

桑港出張所

一月一日

桑港カリンルニヤ街三一壹

恭賀新年



日本郵船株式會社

桑港支店

昭和四年正月元旦

恭賀新年

桑港防長旅館

移民事項の權威者

桑港防長アパートメント

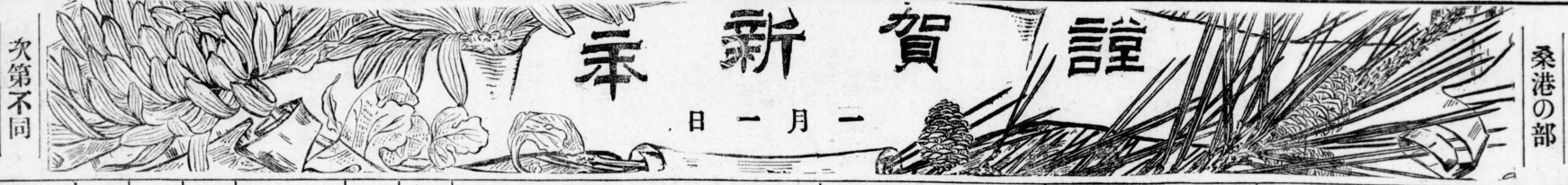
サター街一七二〇一三二一四

昭和四年正月元旦



館主	馬時國
支配人	戸田榮
通信主任	堀内廣
運送主任	吉山正一
外	同





次第不同

桑港の部

北佛敎團本部
桑港佛敎會
高橋覺惠
佐々木壽雄
山折時雄
沼波義貫
桑港學園
職員一同

日本人基督教青年會
富澤清
沼尻長十郎
木庭道雄

第一メソヂ教會
幸田宗平
林實
教會員一同

金剛學園
鈴木孝志
瀧口啓次郎
ミスコーン
金子峯子
北村クニ
瀧口ヒサノ
高市コナ

シスター幼稚園
市尾初

日本基督教
山川聖
山川義
森山三郎
房木寫眞館
別府寫眞館

天理教
天理教サンフランシスコ教會
教師一同

謹賀新年
製菓業組合
勉強堂
松屋
春月堂
しののや
武田菓子店
松岡萬之助
日本クラフ
日ノ本商會
井上晉
井上琴治
井上晋
井上花店
スター花店
アルバート花店
エンドウ商會
共同花店
奥村甚二郎
大石徳太郎
大石米太郎
小林安治
小川安治
洋食店
東郷洋食店
ハツクス
ベーカリー

謹賀新年
いろは
博多屋
羽衣亭
日米のしや
常盤園
お多福
宇すぶみ
矢車
やつこ
君ヶ枝
三輪
青柳
有明庵
菊川亭
みどり
港すし
昭和樓
ひさご
すし源
AB飯屋
やくも
萬盛庵
錦花樓
東洋軒
ポスト洋食店
OKカフテリア
洋食店
洋食店

富士運送會社
藤井次郎

萬花樓
ブチヤン街一六一五
電話ウエスト一四四四

桑港寫眞俱樂部
ポスト街一六二五

松の家
宮原一郎
サウスパーク五六
電話ガイフサルド三〇六九

ホノル、
コーヒーシヨツブ
白木次郎
道藤鶴松

謹賀新年
常盤園
杉山米吉

恭賀新禧
廣東樓
ブチヤン街一五二五
電話ウエスト二七八八

謹賀新年
小田運送店
三好美豊

謹賀新年
大工工場
桑港ポスト街一五六八

坂口兄弟
桑港ブツシユ街一九一三
自動車デモコー! 塗替所
エナメルペン

謹賀新年

藤本商會

店主 藤本源平
藤本觀太

藤本商會桑港支店
主任 大西惣吉

桑港ジャクソン街二三三八
電話 ダグラス 一三二六

中元 靜江 坂田耕一
末永一登 小田勝兵衛
麻岡清正 古賀亦雄
坂田耕作 坂田梅子
井上金藏 坂田梅子

桑港ポスト街一六四〇 種村權重郎 岩政義男
電話ウエスト〇〇七三三三
石井榮一郎 鈴川震一

謹賀新年

日映畫合資會社

社長 安田義哲

本社 羅府北サンピドロ街一三五
支社 桑港ラグナ街一七〇一

日本活動寫眞巡業團

北都齊謙遊
羅府南サンピドロ街一二二
電話タツカ 一七五二四二五

河合太洋
羅府南サンピドロ街一二二
電話メトロポリタン ME 八三六二

桃中軒 浪右衛門
桑港グリ街一七〇一
電話ウオオナツ 一〇四八

木村宗雄
桑港グリ街一七〇一
電話ウエスト二三三五

日吉川秋月
桑港グリ街一七〇一
電話フキルモア 八三〇五

在米同胞の尊敬する現代人

諸名士の意見(續)

井出鐵造 王府 有馬甫

井出鐵造 王府 有馬甫

井出鐵造 王府 有馬甫

井出鐵造 王府 有馬甫

井出鐵造 王府 有馬甫

井出鐵造 王府 有馬甫

井出鐵造 王府 有馬甫

井出鐵造 王府 有馬甫



同 小島忠郷

同 波江實

同 無名士

同 阿房陀羅經

同 已の年

同 桑港の部

同 一名士

同 北河慶次郎



太平洋貿易株式會社

日本支店

小豆澤兵重

藤本百太郎

濱井隆登

原田泰

石田四郎

甲斐龜八

Table listing various companies and individuals, including '北米貿易株式會社' and '同一員社'.

謹賀新年

立川直三郎

恭賀新年

小川ホテル

栗原貴之助
外 同

謹賀新年

加州ホテル

本年も相變らず御引立の程願上ます
桑港ラダナ街一七〇一
一月一日
中野作太郎
倉智佐十郎

恭賀新年

デューポント商會

食料品並に雜貨洗濯用品卸小賣商
桑港グリー街一五〇三
外 鷺塚公吉
店 塚公吉
員 一平

謹賀新年

併而耕作者諸君の御健在に
益々多幸ならん事を祈る
一月元旦
桑港パタリー街五一〇
加州中央耕作者組合
支配人 イー、エーチ、ハツク

謹賀新年

谷靴商會

桑港グリー街一六〇〇

謹賀新年

パナマ貸自動車商會

西村音之助
外 同

謹賀新年

ビー・ジーン・グラージ

桑港ブキヤナン街二グリー街角
主人 ビー、アール、ホーリー

謹賀新年



日本御料理 萬丸亭
高等御食事
主人 栗田伊三郎
同 福代

謹賀新年

菊川亭

料理人 菊川しも
小 米 勇
はる子 小 吉
子 奴 子

新年御目出度う
本年も相變らず御最負を願ひます

御料理 竹の家

とし子 國子 京子 外一同
桑港グラント街五四二
電話ダグラス〇八四八

謹賀新年

和洋食料品 魚喜商店
鮮魚等一切
一月元旦

店主 酒井喜多
小 谷 井 喜多
吉 崎 一
井 忠 多
貞 忠 多
雄 七 松 民 市

謹賀新年

吾妻洋食店

電話 ウォーナツ三五六七
桑港グリー街一五三四
白川 覺 七

明けまして御目出度う
本年も相變らず御引立を願ひます

御料理 うづまき

主人 大川乙作
繁子 君子 美智子
年子 みや 清女
桑港グラント街五一〇
電話 ダベンボート 七六八三

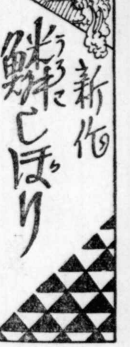
ARROW GARAGE CO.
SUTTER AT LAGUNA ST.

恭賀新年

昨年中は特別の御引立に預り厚く御禮申上げます
當所は常に日本人諸君の御便宜を計るべく福島氏が在勤致し
又修繕部には永年の経験ある技師沼本氏が在勤致して居りま
すから本年も何卒舊に倍し御愛顧の程偏に御願致します
一月元旦

アローグラージ

サター街ミラダ街角
支配人 WILLIAM J. BRADY



新作 鮎しほり

Main text column on the right side of the page, containing the narrative of the story.



鮎しほり

Main text column on the left side of the page, continuing the narrative.

謹賀新年 桑港日本人會

Table listing members of the Japanese Association in San Francisco, including names like 住友銀行 and 塚本松之助.

Table listing members of the Japanese Association in San Francisco, including names like 青木道嗣 and 一安博孝.

Table listing members of the Japanese Association in San Francisco, including names like 波多江實 and 酒井喜多市.

Table listing members of the Japanese Association in San Francisco, including names like 秀川元彦 and 溝之佐市.

Advertisement for 'Aria Market' (アリア市場) featuring fresh fish and food products, located at 381 N. Market Street, San Francisco.

恭賀新年

【サクラメント】
【フロリン】

サンライ洗濯所	赤星善吉	コルサハウス	山際展常	西村アサヒ	安村龜吉	高澤一男	バナマ洋食店	原グラージ	三戸川禮太郎	板野雅夫	降矢甚之助	梶田徳市	中田洋服店	四條由平	中村金次郎	三浦花店	岡日吉	中央靴店	森本斌	寺本徳成	林勇次	林眞	和才政治	二瓶三郎	竹田文次郎	日米櫻府支社
中谷十一	木村茂	南伊八	山平正人	森脇徳市	齋藤正勝	神原茂音武	大河内光行	ソングラス製造所	備後三郎	店員一同	崎山商店	東西商會	田口高明	佐藤靴店	竹本藥舖	稲垣事務所	宮川常三郎	佐藤力太郎	丹原征夫	砂原音吉	黒河寫眞館	瀬戸辰五郎	鷺野太	船橋商店	鈴木床	川崎靴店
サクラメント花店	三輪商店	スター洋食店	イーグル洗濯所	バイエグロサリー	太陽商會	原田靴店	坂本修繕所	井芹改藏	加味静一	安藝商會	橋坂兄弟	伊達裁縫所	西山藤一	富田登	富田登	フリスコ洋食店	ライオンホテル	津田彦太郎	野尻農産會社	小野ケロサリー	増田永藏	久保田到	高橋市之進	猿渡産院	阿部兄弟商會	川崎靴店
西嶋修藏	三輪商店	スター洋食店	イーグル洗濯所	バイエグロサリー	太陽商會	原田靴店	坂本修繕所	井芹改藏	加味静一	安藝商會	橋坂兄弟	伊達裁縫所	西山藤一	富田登	富田登	フリスコ洋食店	ライオンホテル	津田彦太郎	野尻農産會社	小野ケロサリー	増田永藏	久保田到	高橋市之進	猿渡産院	阿部兄弟商會	川崎靴店

恭賀新年

加奈陀サン
生命保険代理人

中村吉助
吉田清
吉田信一

小畑鐵五郎
秦喜一
石川種男

恭賀新春

加州住友銀行

小笠原雄二郎
安藤在友
畠中貴一郎

辻一夫
河村治郎一
町田貞三郎

恭賀新年

加藤製麵所

職員一同

ステート・アイス會社
社員一同

サクラメント製氷會社
社員一同

恭賀新年

ライオン藥店

三木雄造
鈴木米夫
矢部俊一

櫻府貸自動車組合
組合員一同

恭賀新年

活動寫眞日本座

加州魚店
小林魚店
みかど魚店
新キヤピタル魚店
エム・エム魚店
サクラメント魚店
メーソン魚店
田舎魚店

謹賀新春

櫻府醫師組合

林第齒科
石井銀佐
井木繁喜
橋田慶通
宮崎秀太郎
佐藤留次郎
力石齒科醫

謹賀新年

櫻面都食料品商組合

安藝商會
有明商會
いなか商會
紀伊商會

山陽商會
谷本商會
井上商會
神保商店

フロリン

市尾喜一郎
蝶野基春
野田徳三郎
加藤平三郎
二芳盛太郎

フロリン
香静海
秋山道春
先原郵餘

仁紫彌一
仁紫静雄
仁紫藤吉
前田夏子
池田貞藏
阿部仁一郎

謹賀新年

櫻府飲食店組合

いろは亭
金華樓
眞砂樓
丸萬勢
すし生勢
彌生
橘すし
千代志
浪花食堂
三日

芳善科
更善科
丸善亭
喜樂亭
吐月
和歌の浦
ふじや
エム支那料理
不知火亭
朝日食堂

謹賀新年

櫻府旅館組合

安藝旅館
備州ホテル
千歳旅館
圓光寺
福岡屋
富士館
肥後屋
日の本
廣嶋旅館

蛇目ホテル
甲佐屋
九州屋
益城屋
大嶋屋
敷嶋旅館
宇土屋
鹽路旅館
センターホテル

本館旅館
岩國屋
岡山旅館
細川旅館
藝備旅館
武田旅館
浪花ホテル
ちくご旅館
艶福旅館
熊本屋旅館

謹賀新年

櫻府旅館組合

安藝旅館
備州ホテル
千歳旅館
圓光寺
福岡屋
富士館
肥後屋
日の本
廣嶋旅館

蛇目ホテル
甲佐屋
九州屋
益城屋
大嶋屋
敷嶋旅館
宇土屋
鹽路旅館
センターホテル

本館旅館
岩國屋
岡山旅館
細川旅館
藝備旅館
武田旅館
浪花ホテル
ちくご旅館
艶福旅館
熊本屋旅館

今年の運勢

當るも八封 當らぬも八封

一白水星

本年の運勢は、一月二月の運勢は、大體運旺...

二赤金星

本年の運勢は、一月二月の運勢は、大體運旺...

三碧木星

本年の運勢は、一月二月の運勢は、大體運旺...

四綠木星

本年の運勢は、一月二月の運勢は、大體運旺...

五黃土星

本年の運勢は、一月二月の運勢は、大體運旺...

六白金星

本年の運勢は、一月二月の運勢は、大體運旺...

七赤金星

本年の運勢は、一月二月の運勢は、大體運旺...

八白土星

本年の運勢は、一月二月の運勢は、大體運旺...

九紫火星

本年の運勢は、一月二月の運勢は、大體運旺...

恭賀新年

王府 嶺麥 府王 次第 不第

Table listing names of individuals and organizations, including 昭和學園, 山崎産院, 堀田産院, etc.

草野ホテル

草野安太郎

井上金藏

高繁喜

浦千代吉

松本義雄

菊水旅館

岡本新藏

霜島新一郎

鹽澤喜久哉

大塚松太郎

坂田芳之助

山下金吾

根石貞一

西山勝吉

永井卯兵衛

三宅福次

田邊市太郎

岡寶平

草野安太郎

朝日交太郎

梶原勇次郎

中重榮藏

西伍八

灘岡健作

秋吉十太郎

吉瀬頼次郎

住本順一

橋本金之助

中島菊太郎

北村嘉久藏

林幸茂

河村勇

マーケット洗濯所

同

ユニオン洗濯所

同

テレグラフ洗濯所

同

富士山洗濯所

同

富士フルトン洗濯所

同

東京モス洋服洗染工場

同

富士屋菓子店

池野長平

大和商會

川上商會

美州樓

足立繁太郎

灣東農産會社

山崎勝三

アイエム修繕所

伊藤兵藏 牧田雅男 牧田作藏 土居弘

中川自動車及バタリー修繕所

恩田傳

ニョク球場及床屋

森切花店

王府切花店

竹藤辰雄

王府寫眞師會

ハツビー寫眞館

重富寫眞館

辻寫眞館

中村時計店

指貫時計 王府 大村 信七 夢嶺 坂口 孫七 中村十五街四一〇 吉積平五郎 吉田 清

東王府十四街二八一

仙田切花店

WCP logo and 農産商會 (Agricultural Products Association) information, including members and address.

信濃商會

同店員一同

片柳清作

パイクフロリスト

ラツチモンド市マクドナルド街一五二八

電話 ラツチモンド 五二〇

嶺麥 太平洋切花商會

内藤延吉

中野泰藏

田淵群一

市林切花店

兒野彦太郎

中村源一郎

砥綿才太郎

中島傳兵衛

灣東商會

増田寅三郎 陳内 圓藏 金澤浮世之助 諸方 常雄 竹内 甚吾 宮脇 和助 鈴木 和 市 増田 寅雄

仙田切花店

電話フルツベル一〇五二

王府

信濃商會

同店員一同

片柳清作

パイクフロリスト

ラツチモンド市マクドナルド街一五二八

電話 ラツチモンド 五二〇

嶺麥 太平洋切花商會

内藤延吉

中野泰藏

田淵群一

市林切花店

兒野彦太郎

中村源一郎

砥綿才太郎

中島傳兵衛

次第不同

羅府の部

謹賀新年

Toyo Fisheries Co. Inc.

P. O. BOX 426 WILMINGTON, CALIF. PHONE WILMINGTON 727

謹賀新年

昭和四年一月元日

加州ウイルミントン市

東洋水産

罐詰株式會社

- 重役 前原孝一
- 同 清水松助
- 同 宮城島松吉
- 同 小川清雄
- 同 堀田一雄
- 同 植木音松
- 同 久野竹次郎
- 同 小澤三吉
- 同 石橋富藏
- 外株主一同

謹賀新年

昭和四年一月元日
本年も相變らず
御引立の程願上ます

サンピドロ

自動車修繕所

中筋順

羅府北サンピドロ街二二一
電話TU(タツカー)五五〇七



謹賀新年

一月元日
併て平素の
御愛顧を謝す

太平洋

印刷所

所長 荒谷浮太郎
營業部主任 酒井貢

在米婦人之友社

社長 荒谷浮太郎
主幹 石川操

羅府東一街二三三
電話タツカー六〇六〇

謹賀新年

福山家具金物店

福山敬吉
高橋富助
福山英春

天野眼科醫院

羅府北散街二一七
電話MU(ムチアール)六八四八
ドクトル 須々木榮

クラレンスホテル

岩水巳太郎
セントラルホテル
岩水導

中野商店

國際情報社加州支局

廣田岩雄

西熊吉

ガスリンサビス自動車修繕
羅府西十街三〇三

恭賀新年

一月一日

共同魚市場

店員一同

加州サンピドロ市

電話サンピドロ五六二

謹賀新年

アメリカン スエター&ニット製造所

羅府東一街二百四十四番
電話TU八二五

謹賀新年

北浦工場

外職人一同
羅府北アラメダ街四〇四
電話TU(タツカー)八七二八

謹賀新年

南加印刷所

南加文房具店
羅府東一街三三六
電話VA三九三一

桂林樓

平和商會

田中長三郎
内田宗策

邦語學園に於ける修身教授問題

社會及家庭の諒解と教科書編纂の要あり

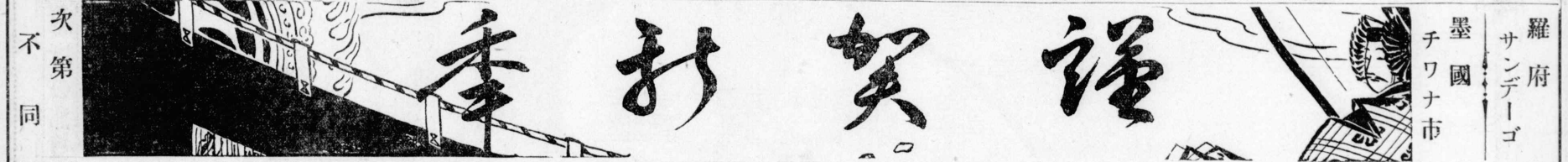
小笠原謙三

邦語學園に於ける修身教授問題、先づ第一に邦語學園の目的を明らかにする必要がある。邦語學園の目的は、邦人の子供に邦語を教へ、その文化を傳へ、その精神を養ふことに在る。邦語學園の修身教授は、この目的を達成するために必要である。修身教授は、邦人の子供に、邦人の習慣、風俗、精神を教へ、その心を養ふことに在る。邦語學園の修身教授は、邦人の子供に、邦人の習慣、風俗、精神を教へ、その心を養ふことに在る。邦語學園の修身教授は、邦人の子供に、邦人の習慣、風俗、精神を教へ、その心を養ふことに在る。

邦語學園の修身教授は、邦人の子供に、邦人の習慣、風俗、精神を教へ、その心を養ふことに在る。邦語學園の修身教授は、邦人の子供に、邦人の習慣、風俗、精神を教へ、その心を養ふことに在る。邦語學園の修身教授は、邦人の子供に、邦人の習慣、風俗、精神を教へ、その心を養ふことに在る。邦語學園の修身教授は、邦人の子供に、邦人の習慣、風俗、精神を教へ、その心を養ふことに在る。

邦語學園の修身教授は、邦人の子供に、邦人の習慣、風俗、精神を教へ、その心を養ふことに在る。邦語學園の修身教授は、邦人の子供に、邦人の習慣、風俗、精神を教へ、その心を養ふことに在る。邦語學園の修身教授は、邦人の子供に、邦人の習慣、風俗、精神を教へ、その心を養ふことに在る。邦語學園の修身教授は、邦人の子供に、邦人の習慣、風俗、精神を教へ、その心を養ふことに在る。

邦語學園の修身教授は、邦人の子供に、邦人の習慣、風俗、精神を教へ、その心を養ふことに在る。邦語學園の修身教授は、邦人の子供に、邦人の習慣、風俗、精神を教へ、その心を養ふことに在る。邦語學園の修身教授は、邦人の子供に、邦人の習慣、風俗、精神を教へ、その心を養ふことに在る。邦語學園の修身教授は、邦人の子供に、邦人の習慣、風俗、精神を教へ、その心を養ふことに在る。



謹賀新年

墨國チワナ

安原酒場

カリホルニヤホテル

墨國チワナ

井口 誨造

石野商店

石野小二郎

野中寫眞館

野中金五

吉野洗濯所

吉野源一

中里次郎

太平洋ホテル

津田武二

謹賀新年

加州サンデー市第五街五〇六

謹賀新年

加州サンデー市第四街四五三

帝國グラージ

松井益一

謹賀新年

加州サンデー市第五街五六七

新朝日商會

シルバークート洋食店

鈴木之助

鈴木次郎

SAN DIEGO FISHERIES CO.,

815 Harbor Street, P. O. Box 77, SAN DIEGO, CALIF. Tel. Main 5005

謹賀新年

且元月一

繁好剛

鈴木幸雄

守田一人

松本安太郎

岩田權一郎

林與四郎

サボイホテル

高木

墨國チワナ

野中寫眞館

野中金五

謹賀新年

且元月正

會協撲相國米

會頭 安田義哲

副會頭 加藤貞敏

同 澤野準一

會計 中村常八

同 波多江昇一

謹賀新年

恭賀新年

OCEAN INDUSTRIES CO.

CABLE ADDRESS: ODNOK, TEL. MAIN 2255

West Santa Fe Wharf, San Diego, Calif.

本 社 米國加州サンデー市 西サンタフェイ橋

出張所 東京市京橋區 橋本ビルディング内

營業科目 水産製造漁場 水産貿易

社長 近藤篤弘

太洋産業會社



歳末交響楽

夜のマーケット街から
テレグラフビルへ
田島 紀一郎

「ザパリス オブ ギョーム」
「ザパリス オブ ギョーム」
「ザパリス オブ ギョーム」

「ザパリス オブ ギョーム」
「ザパリス オブ ギョーム」
「ザパリス オブ ギョーム」

「ザパリス オブ ギョーム」
「ザパリス オブ ギョーム」
「ザパリス オブ ギョーム」

「ザパリス オブ ギョーム」
「ザパリス オブ ギョーム」
「ザパリス オブ ギョーム」

「ザパリス オブ ギョーム」
「ザパリス オブ ギョーム」
「ザパリス オブ ギョーム」

羅府の部

謹賀新年

<p>恭賀新年</p> <p>一街グラージ</p> <p>風早勝一</p> <p>電話TU(タツカー)二六二八</p> <p>羅府東一街二一九</p>	<p>謹賀新年</p> <p>文明堂書店</p> <p>電話MU(ミイアル)一六五五</p> <p>羅府北散街一二三半</p>	<p>恭賀新年</p> <p>帝國貿易商會</p> <p>店主 岡田猪三郎</p> <p>外店 員一同</p> <p>電話VA(バンダイク)六四四二</p> <p>羅府東一街二四二</p>	<p>恭賀新年</p> <p>南加日本病院</p> <p>電話TU(タツカー)二五四四</p> <p>羅府ターナー街六〇五</p>	<p>恭賀新年</p> <p>波多江商店</p> <p>瀬の肝(肺病に特效)</p> <p>電話TU(タツカー)四五八三</p> <p>羅府北散街一三〇</p>	<p>羅府東本願寺別院</p> <p>泉田 準城</p>	<p>羅府日蓮教會</p> <p>主任 池田順教</p>
---	---	--	---	--	------------------------------	------------------------------

謹賀新年

太陽を拜して病友諸彦の平癒を祈る。

加州羅府東一街二五五

太陽光線學會米國支部

主任 有働貞三

加州羅府東一街三五五本願寺建物内

太陽光線實驗所

高橋秀夫

高橋保基

加州ガーデナ大和座二階

太陽光線實驗所

森太一

吉住重人

加州サンフアンナンド市

太陽光線實驗所

近藤正雄

謹賀新年

ハードソンエセキス自動車一手販賣

マーケット自動車商會

加州クラッカー街一〇二〇

電話WE(ウエストモーア)九八一四

謹賀新年

田中兄弟農産商會

本店 加州バサデナ市東コロラド街七二二

支店 加州バサデナ市北レイキ街六七四

田中喜平

田中新平

恭賀新年

ワシントン農産物商會

加州バサデナ市

東ワシントン街九二八

電話スタールング六四一一

店主 飯田源造

飯田源造

飯田源造

飯田源造

一九二八年度の 羅府港の輸出入

出入共に日本は第二位で 輸出に於いて對支貿易は 將來最も注意する

ロサンゼルス市の統計は、一十部の輸出で、日本はその三、二〇〇を占めて居る。...

Table with columns for countries (USA, Canada, etc.) and values for exports and imports.

今年の一、二、三、四、五、六、七、八、九、十、十一月の運勢... 九紫火星... 掘切健藏

恭賀新年 日一月一

南加各地

羅府の部 (ABC順)

Main table listing names and addresses for various businesses and individuals in Los Angeles.

謹賀新年

羅府海産罐詰株式會社

L. A. SEA FOOD PACKING CO., Inc.

East San Pedro, California. Phone San Pedro 1466-1467

Table of names and addresses for various businesses and individuals, including a section for '羅府日米社'.

一月元日

謹賀新年 羅府日人雜貨商組合 新年

—(ABC順)—

- 亞細亞商會 店員一同
- 旭靴商會 店員一同
- 岩城ドラッグ 店員一同
- 堀兄弟商會 店員一同
- 勸工場 店員一同
- 木村兄弟商會 店員一同
- 東京商會 店員一同
- 富尾商店 店員一同
- 天賞堂 店員一同

謹賀新年

昭和四年一月元日

本社 羅府北サンピドロ街一三五
電話MU 三五二二三

支社 桑港 ラグナ街一七〇一
電話ウオナツ 七四四六
ウエスト 二二三三五

日米興行株式會社

- 社長 專務 安田義哲
- 副社長 支配人 世良真一
- 副支配人 荒川龜城
- 巡業部主任 平田張一
- 本社事務員 森野正一
- 桑港支社事務員 中島謙喜知

恭賀新年 羅府醫師會

一月元日

—(順 C B A)—

- 天野 野 孝 黃
- 古澤 澤 孝 黃
- 福田 洋 洲
- 本多 力 大
- 原初 治
- 市岡 俊 雄
- 井芹 香
- 伊藤 竹二 郎
- 伊藤 久 治
- 石川 清次 郎
- 唐木 保 藏
- 加藤 勝 治
- 黑岩 大四 郎
- 木畑 辰 夫
- 宮田 雄二 郎
- 村上 經 雄
- 村瀬 正 和
- 中木 清 秀
- 仲谷 房太 郎
- 新田 松太 郎
- 小篠 徹
- 岡見 茂 一
- 篠原 雅 吉
- 關山 勇
- 須々木 榮
- 高橋 貞 二
- 高橋 松 太
- 竹山 洋五 郎
- 田代 規矩 雄
- 津田 享
- 梅澤 亮 吉

謹賀新年

加州公認羅府齒科醫師會

—(順 C B A)—

- 榎本 一 信
- 加藤 正 吉
- 菊池 賴 之
- 國王 寺 瀨
- 水尾 嘉 一郎
- 長尾 嘉 一郎
- 新家 公 平
- 大平 澄 次
- 田中 仲 一
- 渡邊 敬 德
- 吉田 隆 平
- 若松 兼 治

謹賀新年

渡米以來格別の御愛顧に預り誠に
難有御禮申上ます
尙本年も不相變御引立の程伏而願
上ます

京都西陣織物商

吉村商店出張員

大久保卯平次

羅府市オリンピックホテル内

謹賀新年

オリンピックホテル
羅府北散街一七
電話MU 九八六九

恭賀新年

「在米廣島縣人史」編纂人
竹田 順 一
羅府北散街百十七
電話VA (ハンダイク) 七四〇二



懸賞小説

若き果樹園

佐渡與太郎

Main body of the serialized story '若き果樹園' by Sato Yumoto. It includes dialogue and narrative text.

詩壇

春陽に想ふ

野田夏泉

詩壇 content text.

民話

ユタの坑山

ユタ州 五郎

民話 content text.

金門

半左山人

金門 content text.

巡禮

大石 涙情

巡禮 content text.

謹賀新年

中加雜

Table of names and addresses for the New Year Greeting section, organized by region and date.

Advertisement for '日本人諸君歓迎' (Welcome to Japanese Citizens) and '廣珍樓' (Koyama-ryu), including contact information and branch locations.

新年俳句 編輯局選

年入選句 久米たま子 入住みてこの鳥居に初日の出...

謹賀新年

ワツソンビル サリナス

シター薬店 City Drug Store, 325 Main St.

モーゼスサビス ステーション

ペーカー靴店 E. J. PAKER, 423 MAIN STREET

クロールノルデン薬舗 KROUGH & NORDEEN DRUG STORE

遊戯道具一切 マクフアラン商店

肉類及食料品 キヤントンマーケット

フリーマス金物店 P. J. Frennuth Hardware Co.

バハロ流吟社 肉類及食料品

ジョンズ靴店 JOHN'S BROWN HILT SHOE STORE

L & W LAND COMPANY H. K. Sakata, Manager

リースクス商會

L. FERGODO CHRYSLER & PLYMOUTH MOTOR VEHICLES

恭賀新禧 日本人諸君の御健康と御幸福を祈り...

謹賀新年

Charles Ford Co. Watsonville, Calif. 謹賀新年

榎本産院 杉山天秤 奥野篤之助

大野時郎 平田六藏

三田精一 浅海佐六

鳥越文吉 坂田又雄

熊木屋旅館 仲田豊一

廣嶋屋旅館 沼田智圓

杉殿佐一郎

北山松之助 高山豊三

小銭松治

川口菊藏

小田徳三

林浅吉

森幹一

橋本勇植

明けましてお目出度う 御座います 松ヶ枝

サバコ現金商店 岡村坂治郎

鬼塚商店 鬼塚留藏

藤野商店 藤野美角

スリフトグラージ 藤野美角

テッポウ食料品店 下司竹次郎

岩見安太郎 湯木勝一

前田仁作 湯木勝一

永瀬長介 湯木勝一

大野義太郎 湯木勝一

山本直藏 湯木勝一

志熊幸太郎 湯木勝一

印丸豊次 湯木勝一

橋本幾太 湯木勝一

高田善十郎 高田善十郎

高田善十郎 高田善十郎

高田善十郎 高田善十郎

高田善十郎 高田善十郎

高田善十郎 高田善十郎

高田善十郎 高田善十郎

高田善十郎 高田善十郎

高田善十郎 高田善十郎

高田善十郎 高田善十郎

高田善十郎 高田善十郎

高田善十郎 高田善十郎

高田善十郎 高田善十郎

高田善十郎 高田善十郎

高田善十郎 高田善十郎

第二等當選



平野 庄三

「お、早く来たやうな...」 庄三は、その言葉に、少しも驚かずに、

日本

橋口末野 妻の病はよく聞いた...

懸賞小説二等

「お、早く来たやうな...」 庄三は、その言葉に、少しも驚かずに、

第五街新野菜店

宮迫和市 武田正登 神田勝

木村床旅館

木村 高藏

コーナー魚店

濱本友一

吉村貞次

吉村 貞次

恭賀新禧

- 北加 チーコー パカビル スーソン デキソン ウィンタース フロリン大正區 ラムジー

謹賀新年

- 大野商店 大野幸四郎

日本洗濯所

- 木下善三郎 三島喜三太 三島喜代太 北崎辰吉

第五街新野菜店

- 宮迫和市 武田正登 神田勝

木村床旅館

- 木村 高藏

コーナー魚店

- 濱本友一

吉村貞次

- 吉村 貞次

木村床旅館

- 木村 高藏

コーナー魚店

- 濱本友一

アイデヤ商會

- 西山井手 店員一同

メリスビル

- 中村信次郎

中村文太郎

- 中村文太郎

長尾嘉市

- 長尾嘉市

佐々木三郎

- 佐々木三郎

天川 弧

- 天川 弧

玉本周陽

- 玉本周陽

杉本新助

- 杉本新助

東洋商會

- 東洋商會

川本 静

- 川本 静

中村信次郎

- 中村信次郎

メリスビル

- メリスビル

浦本義雄

- 浦本義雄

横野愛之助

- 横野愛之助

中村商店

- 中村商店

佐々木三郎

- 佐々木三郎

日比野幸作

- 日比野幸作

小畑鉄五郎

- 小畑鉄五郎

久岡虎之助

- 久岡虎之助

佛教會

- 佛教會

美以教會

- 美以教會

寺下豊吉

- 寺下豊吉

辻由太郎

- 辻由太郎

齋藤長造

- 齋藤長造

蓬萊商店

- 蓬萊商店

三崎孫次郎

- 三崎孫次郎

室谷政太郎

- 室谷政太郎

新年 應募 短歌 編輯局選

大地はもくたびめぐりかけまくも
このにひごしを吾れにもたらず

入選歌 藤井文子
いとし子のせだけはかりてうつし繪に
そへて送りぬ初初たよりに

入選歌 路江
新しき繪入りの暦めくるにも
春立ちかへるためしさを知る

入選歌 てる子
年をほぐつまの語を聞きにつつ
初春の夜のやすけきあり

入選歌 和木 波都子
幸うすき身にも幸をば願はん
事改まるてふ年の始めに

入選歌 夢 智 與 子
たちこめし霧のこぼりを明けはなち
初日さやけきフリスコの町

選外 (以下順字不同)
うつし繪を裏にに透りおきけき春を運へり
たちかへる年とはいはじこしへの春の心にめぐるも

王 府 伊 藤 静
さかしな吾れ末の子の道標を聞きつづける心はなる
垣越しにほき交はすアノカの心を思ひつづける

王 府 伊 藤 静
初春のたなびくかすみ見るとは田家の朝におは年のうた
なごやけの春の光りをせにうけて初初あやす

王 府 伊 藤 静
新玉の年の結のや天地は若き生命に廻りたり
柔腕の初日を浴びて入り来る巨船の日の出

王 府 伊 藤 静
子を思ひおぼえて植付けし樹の若木に初日輝く
病み床の父を忘れて居る若木に初日輝く

王 府 伊 藤 静
元日の夜も明けぬらし自筆の筆のひびきの響ききこゆ
新玉の酒の乙女笑ひし海びみつる松のかさか

王 府 伊 藤 静
さくさく心すくしく灯のともくつろぎながら眠ふそか
な

王 府 伊 藤 静
扉を叩きよみし如く見ればはるかに遠く初日影も
ま向いて今朝の初日をおろがみぬ身内すくしくなるにけるか

王 府 伊 藤 静
▲七折の紙面の都合に依り次回月曜附録に掲載決定

謹賀新年

ドル井フスカーベ
トフタ コスワ ノラデ

謹賀新年

ベーカーズビルド市第廿一街一四〇二
東洋旅館
同市ケイ街貳壹壹〇
同分館
館主 坂本竹吉
(電話) 一一一五八

酒井商店

主任 上羽又藏

ベ市洋食店

橋本喜之助
橋本具之助
橋本彦太郎
寺本吉松

佐藤旅館

館主 佐藤平作

デラノセルベスター

第三館府日本人部
監督 藤田元次郎
野村一之
外館府員一同

新田旅館

和洋菓子、果物、煙草一切
婦人並に子供服仕立所
齋藤芳枝

濱地作兵衛

カーンミートマーケット
並に洋食店
有田小一郎

上田商店

和洋食料品雜貨
鈴木宗三
味園榮之助

濱岡九平

球場水物一切
鈴木宗三
田川藤人

吉村謙作

支那東京樓
古内佐助
城音次郎
大石勉

潤間賢藏

農産仲買商
尾形正
河田武士
河田市太郎

清水隆

支那東京樓
佐々木政治

山本政彦
十河宇太郎
中本金庫

由谷作藏
江本藤藏

越智與一
堀源兵衛

服田直次
中原幾平

妹尾瀧門
竹中平次郎

福嶋直吉
東出貞夫

坂口廣市
加藤文一

桑原龜太郎
中村誠藏

山根忠藏
高橋甲太郎

永谷鶴松

永谷鶴松

松浦植木店
松浦八十吉

米村尹周

小川勇吉

田中孝平

下司卯吉

實藤協

小形彦藏

安平信行

宮地喜太郎

沖中音藏

富狭只市

皆本喜一

下野才吉

犬童三郎

奥本谷吉

木村倉藏

村上捨松

東憐之

土本政市

西川三太郎

三輪惣二郎

青木美一

木村利之助

東京サービスステーション
仁井岡直三
東京ランチカウンター

さくら湯
球場理髮館

旭商店
岡原要助
外店員一同

日本旅館
館主 北岡彌重
井上與次郎

織田商店
豆腐製造所

レドー果物會社
日本人部 監督 飯田進

DI GIORGIO FARM CO. ARTIN, CALIF.
第一館府日本人部監督
第二館府日本人部監督

廣島屋旅館
館主 藤井輔次郎

スタンダード薬舗
板吉 永利 常次 利人

新新商店
紀の國屋旅館
館主 由良

向井球場
佐藤昇三

ホームカフェ
多田心
外店員一同

西本彦一
鏡 甚藏

柏木平三郎
福田榮次郎

田中嘉太郎
谷口常一

重富耕一
加藤新吾

木下友一
藤井保太郎

沖中新一
杉村芳吉

沖中槌茂
田中サメ

竹本静茂
藤貞和市

酒井金一
河野吾八

矢野秀太郎
野坂甚作

新田旅館

濱地作兵衛

有田小一郎

上田商店

鈴木宗三

濱岡九平

吉村謙作

潤間賢藏

尾形正

清水隆

清水隆

新年號 川柳 編輯局選

市民権役たつ時は働けず
一二等

爛德利エブロンの下で年をこり
三三三

土地法へ二世の年が伸びてゆき
三三三

新年の御慶畧してハロでゆき
秀逸

梅はや春を吐く年になり
三三三

會長になるのを惜しい夢がさめ
三三三

年賀状親子で横に書き
三三三

餅腹をかへて下戸の正月
三三三

厄年と知らぬに親は知らせて來
三三三

年中の無作法を諷ゆる年賀状
三三三

熱酒を飲めば餅をかみ
三三三

へべれの送り迎へは下戸の役
三三三

古い店入たちも年始に來
三三三

屠蘇きけんホドが連れて廻るなり
三三三

クリスマスヤンけは元旦で言ひ
三三三

マアーささるゝ屠蘇は酸っぱい
三三三

屠蘇の調達は手製で合はせ
三三三

お年玉あてに夜響は戸をたたき
三三三

屠蘇まで茶にして蔵
三三三

金もけ出来ぬは米化でドラなり
三三三

正月のチーフクワはおやむなり
三三三

屠蘇酒と正月だけははろ酔ひ
三三三

マアさんはハビニーニヤを習ひ
三三三

アメタカのモガ三ノ慶つなり
三三三

正月にハダガ方ではからかはれ
三三三

下加州
メキシカリ
ブローレー

下加州日本人會
顧問 石津兵藏
チニエンテ、グレロ街四七一
電話一五一五

下加州日本人會
會長 戸田賢
レホルマ街 電話六五五

下加州日本人會
會計 横山信一
フランシスコ、マデロ街四三六

下加州日本人會
會計 加納桂藏
フランシスコ、マデロ街
電話一八八

下加州日本人會
幹事 知里口和六
レホルマ街六〇二

ノルテナ製造所
主人 長田銀治
店員 一同
レホルマ街七五 電話一一六

ランチエリヤハボネサ
相川音熊
田中八太郎
星子保
前田政治
古波津清榮

アウロラソーダ製造所
久家兵右衛門
二羽修一
電話二二八

毬球場
チニエンテ
グレロ街二〇二

サロンベルテ酒場
神本與祐
岡田重幸
風間鉄之
チニエンテ、グレロ街三三二 電話八九

大和屋旅館
館主 迫井春一
二部前カレキシコ二七七

川北商店
食料雜貨
メキシカリ支店
主任 松野繁一
店員 一同
電話四一

第二農園
農會理事長 崎弘
セスパニヤ區

第二農園
農會理事 中川雲次
レルタ區

第三農園
藤吉復
クエルボス區

戸塚牧農園
戸塚金吾
コロニヤ區

恭賀新禧
一月元旦
平土地事務所
フランシスコ、マデロ街
パシフィックビルディング二〇八號室 電話二五九

護賀新年
コンミール製造所
コメタ商會
店主 石津政一
店員 一同
メヒコ街二二二 電話七三

恭賀新禧
昭和四年一月元旦
下加州日本人會

中村音吉
コロニヤ區

梅澤幸子
メキシカリ日本語學園
教師
カレキシコ市四街九三五
電話二七〇

佐伯十兵衛
小林理髮店
小野寺勉
松尾西洋湯

西威生
清水理髮店
宮城理髮店
宮城淺太郎
島袋常裕

濱崎順吉
船越茂吉
青山由太郎
名刺交換

久留宮惣七
酒井産院
湯川操

熊川稔
久保田貞一
森川魚店
岡本良一

大須賀進一
坂本誠助
下川末吉
重村聰助
嶋川儀次郎
佐藤作右衛門
田丸新太郎
立山徳太郎
高出球場
高橋秀三郎
八千代亭
五味保
栗崎一樹
上野良一
成毛辰猛
小林幸雄
高橋照實
伊藤一志

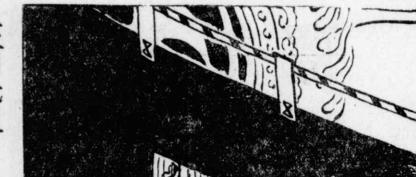
兒玉辯三郎
下田藏太
安田理助
佐瀬俊一
森山昌業

日米新聞
帝國平原支社
佐瀬俊介
佐々木龜吉
國分千郎
湯川東湖

帝園平原支社

湯川東湖

謹賀新年



正月元旦

SECOND GENERATION HAS QUALITIES THAT MAKE FOR SUCCESS

American-Born Japanese Are Industrious, Studious, Ambitious, and Believe In Hard Work Says Writer

By ROBERT NEWTON LYNCH
Written for The Japanese American News

We have been accustomed to say Second Generation Japanese "problem", I prefer to say OPPORTUNITY. I do not believe there are any serious obstacles to Japanese Americans.



Robert Newton Lynch

One of the difficulties is that the individuals are not equally endowed. Take a hundred American youths of any grade, and a large percentage of them must be ordinary workers; some will achieve a moderate business success and a far smaller percentage will reach the top.

MEANING OF BANZAI TOLD

Word Originated From Chinese Phrase "Wan-Sui"

By SAKAI
"Banzai" for the Emperor of Japan resounded throughout the Empire, from Saghalien in the north to Formosa in the south.

PURPOSE OF LEAGUE TOLD

Citizens' Body Will Play Great Role In Community

(Continued from Page 1, Column 6)
Also, a spirit of cooperation can be brought about for the advancement of the welfare of the Japanese community of this city.

NEW YEAR INSPIRATIONS

By HERBERT TERAKAWA
Written for The Japanese American News

God, Nyorai, does not create his world out of nothing. He shapes whatever exists to his own ends. He excludes nothing for he is the whole inclusive, creative and sustaining ground of living universe.

TIME IS RIPE FOR WRITER

The Second Generation Should Produce Literature

By HOWARD IMAZEKI
Most all great literatures of the world have been produced when the time was in a great trying condition, and have been written by men who suffered and faced greatest obstacles in life.

ORIGIN OF SONG TOLD

Faithful Cat Imperatesonates Woman, Wins Fame

(Continued from Page 1, Column 3)
Dr. Moore's address, which was a masterpiece of eloquence, evinced profound understanding of the Japanese spirit, and deep sympathy with it.

BEHIND SCENE WITH OUR NEW YEAR CONTRIBUTORS

Mr. V. S. McClatchy, prominent California publicist and former publisher of the Sacramento Bee and the Fresno Bee, who contributes his views in this issue on the Japanese American relations and the problems of the Second Generation Japanese in California.



Fuji-no-Yama

You turn, and suddenly, Against the autumn sky, Fuji-no-yama!

When Fuji is not sulking in his tent of clouds, a traveller approaching Yokohama enjoys one of the most glorious sights in the world. The mountain is a perfect cone, and forever capped with snow.

THE MORNING AFTER

I seek, at early dawn, the bird That sang, the while I drank, all night— And only see a flock of moons Wave in the garish light.

The chief authority on their language, will not have it that "Fuji" is Japanese for "nonpareil," but insists that the name is derived from the Ainu word for "Fire-Goddess."

THE GREATNESS OF THE JAPANESE SPIRIT

Dr. John Batchelor, a great English missionary to the Ainu and the chief authority on their language, will not have it that "Fuji" is Japanese for "nonpareil."

THE GREATNESS OF THE JAPANESE SPIRIT

Dr. John Batchelor, a great English missionary to the Ainu and the chief authority on their language, will not have it that "Fuji" is Japanese for "nonpareil."

REPORTING TO ONE'S ANCESTRAL SPIRIT IS A UNIVERSAL CUSTOM

Writer Thinks We Would Do Well to Cultivate This Custom to Preserve Unbroken The Chain of Historic Continuity

By JAMES A. B. SCHERER
Written for The Japanese American News

I had the privilege of attending the brilliant banquet given by Consul Midzuzawa of Los Angeles in celebration of the Enthronement of His Majesty The Emperor of Japan.

THE FIRST WAS THE MAIN ADDRESS OF THE EVENING, DELIVERED BY DR. ERNEST CARROLL MOORE, WHO HEADS THE UNIVERSITY OF CALIFORNIA AT LOS ANGELES.

Referring to the press dispatches that had just brought news of the Emperor's reporting to his ancestors at Ise, he showed not only that a similar custom was once a part of the established usages of western peoples, but that usages still survive.

In citing past usages, he quoted eloquent passages from Homer and Virgil. Then he told impressively of a recent instance of "reporting to ancestors," in connection with the visit that Marshall Joffre paid to the tomb of Washington when we entered the Great War.

and he might also have intimated the well-known visit of General Pershing to the tomb of Lafayette. He then said that we would do well to cultivate this custom of invoking the mighty spirits of our past, and of thus preserving unbroken the chain of historic continuity.

THE FIRST WAS THE MAIN ADDRESS OF THE EVENING, DELIVERED BY DR. ERNEST CARROLL MOORE, WHO HEADS THE UNIVERSITY OF CALIFORNIA AT LOS ANGELES.

Referring to the press dispatches that had just brought news of the Emperor's reporting to his ancestors at Ise, he showed not only that a similar custom was once a part of the established usages of western peoples, but that usages still survive.

In citing past usages, he quoted eloquent passages from Homer and Virgil. Then he told impressively of a recent instance of "reporting to ancestors," in connection with the visit that Marshall Joffre paid to the tomb of Washington when we entered the Great War.

and he might also have intimated the well-known visit of General Pershing to the tomb of Lafayette. He then said that we would do well to cultivate this custom of invoking the mighty spirits of our past, and of thus preserving unbroken the chain of historic continuity.

THE FIRST WAS THE MAIN ADDRESS OF THE EVENING, DELIVERED BY DR. ERNEST CARROLL MOORE, WHO HEADS THE UNIVERSITY OF CALIFORNIA AT LOS ANGELES.

Referring to the press dispatches that had just brought news of the Emperor's reporting to his ancestors at Ise, he showed not only that a similar custom was once a part of the established usages of western peoples, but that usages still survive.

In citing past usages, he quoted eloquent passages from Homer and Virgil. Then he told impressively of a recent instance of "reporting to ancestors," in connection with the visit that Marshall Joffre paid to the tomb of Washington when we entered the Great War.

and he might also have intimated the well-known visit of General Pershing to the tomb of Lafayette. He then said that we would do well to cultivate this custom of invoking the mighty spirits of our past, and of thus preserving unbroken the chain of historic continuity.

In citing past usages, he quoted eloquent passages from Homer and Virgil. Then he told impressively of a recent instance of "reporting to ancestors," in connection with the visit that Marshall Joffre paid to the tomb of Washington when we entered the Great War.

and he might also have intimated the well-known visit of General Pershing to the tomb of Lafayette. He then said that we would do well to cultivate this custom of invoking the mighty spirits of our past, and of thus preserving unbroken the chain of historic continuity.

In citing past usages, he quoted eloquent passages from Homer and Virgil. Then he told impressively of a recent instance of "reporting to ancestors," in connection with the visit that Marshall Joffre paid to the tomb of Washington when we entered the Great War.

and he might also have intimated the well-known visit of General Pershing to the tomb of Lafayette. He then said that we would do well to cultivate this custom of invoking the mighty spirits of our past, and of thus preserving unbroken the chain of historic continuity.

In citing past usages, he quoted eloquent passages from Homer and Virgil. Then he told impressively of a recent instance of "reporting to ancestors," in connection with the visit that Marshall Joffre paid to the tomb of Washington when we entered the Great War.

and he might also have intimated the well-known visit of General Pershing to the tomb of Lafayette. He then said that we would do well to cultivate this custom of invoking the mighty spirits of our past, and of thus preserving unbroken the chain of historic continuity.

In citing past usages, he quoted eloquent passages from Homer and Virgil. Then he told impressively of a recent instance of "reporting to ancestors," in connection with the visit that Marshall Joffre paid to the tomb of Washington when we entered the Great War.

and he might also have intimated the well-known visit of General Pershing to the tomb of Lafayette. He then said that we would do well to cultivate this custom of invoking the mighty spirits of our past, and of thus preserving unbroken the chain of historic continuity.

In citing past usages, he quoted eloquent passages from Homer and Virgil. Then he told impressively of a recent instance of "reporting to ancestors," in connection with the visit that Marshall Joffre paid to the tomb of Washington when we entered the Great War.

and he might also have intimated the well-known visit of General Pershing to the tomb of Lafayette. He then said that we would do well to cultivate this custom of invoking the mighty spirits of our past, and of thus preserving unbroken the chain of historic continuity.

In citing past usages, he quoted eloquent passages from Homer and Virgil. Then he told impressively of a recent instance of "reporting to ancestors," in connection with the visit that Marshall Joffre paid to the tomb of Washington when we entered the Great War.



HAPPY NEW YEAR

The Japanese American News

A Newspaper For All Peoples Interest In the Welfare of Japan and The Japanese People

The Largest English Section Published Daily by Any Japanese Paper On This Continent

NUMBER 10480

Entered at the San Francisco Post Office as Second Class Matter.

SAN FRANCISCO, CALIF., TUESDAY, JANUARY 1, 1929.

Copyright 1928 By The Japanese American News

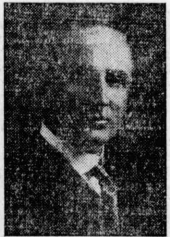
Per Month \$ 1.00 Per Year \$ 11.00

WRITER URGES YOUTHS TO APPRECIATE HIGH VALUES OF JAPAN CIVILIZATION

Most Difficult Problem Before American-Born Japanese Is Adjustment of Their Relations With Their Parents

By DR. HARVEY H. GUY
Written for The Japanese American News

The problem of the proper adjustment of American-born Orientals is the problem of all second generation immigrants plus an exaggerated handicap. Now this racial handicap will probably not be removed during the lifetime of this generation and so any solution of the problems which these young people are now facing will of necessity have to be attempted with that squarely faced and far the time accepted. By blood and by association these American-born Japanese are after all Japanese. That they are Japanese, and there is no disgrace in being a Japanese provided only they are good Japanese, they must seek to make their adjustments as such. Any other course will surely prove disastrous.



Dr. Harvey H. Guy

So far as my knowledge goes, it seems to me the most difficult problem which these young people must seek to solve is that of their relation to the older first generation Japanese. These older people possess a different set of moral, social and political standards which they cannot easily change for those of their new environment. Their problem is one of divided allegiance, a love and respect, even a veneration, for old and a feeling of responsibility and duty to the new relationships. Between these two they must find a happy medium—to hold the old as long as they are not in actual conflict with the new standards.

WRITES BOOK ON DEFENSE

Kennedy Is Author of "Japan and Her Defense Forces"

TOKYO, January 1.—The publication of a new book by Captain M. D. Kennedy, author of "The Military Side of Japanese Life" is announced by Messrs J. L. Thompson of Kobe, with an English edition published by Messrs Kegan Paul, Trench, Trubner & Co. of London.

Under the title of "Some Aspects of Japan and Her Defense Forces," the book, which is published in Japan at 6 yen, deals with such subjects as Anglo-Japanese naval and military relations, the Japanese fighting forces and disarmament, Korea's part in the scheme of national defense, and Japan and the Singapore Base. One chapter is devoted to certain matter of importance to national defense, such as the oil problem, the question of iron and steel supplies, transportation and communications, and civil aviation and aerial routes, while another contains random notes on Japan and her army, and yet another treats with the bearing on trade and foreign relations.

A signed portrait of Admiral Count Togo forms the frontispiece and there is a reproduction of a photograph showing foreign troops in occupation of the Shimomoseki forts in 1903, while sketch maps of Japan and the Asiatic Mainland and the Korean Frontier have been included, together with a colored reproduction of a rare old Japanese woodcut showing a review of Japanese and European troops at Yokohama in early Meiji times.

Captain Kennedy was formerly in Japan as a military language officer, in which capacity he was attached for some time to a Japanese infantry regiment and to the Infantry School in Chiba. Subsequently, as a result of wounds received in the war, he was invalided out of the British Army and returned to Japan to join a business firm, later being appointed to the post of Reuters Correspondent, which position he has held for the past four years. He has therefore had unique opportunity for studying Japan from several different angles.

essential features of Japanese civilization which might be translated into English and used as study books by the second generation Japanese in the United States. Viewing the language situation, therefore, quite soberly and practically I have come to the tentative view, which is subject to revision at any time, that as for those young Japanese people who propose to make the United States their permanent home a study of the Japanese language should be left to their own tastes and desires. Some may

(Continued on Page 3, Column 3)

JAPAN FOLK SONGS TELL MANY TALES

'Okesa' Has Interesting Legendary Origin

By HIROSHI MATUMURA
Perhaps like the medieval ballads of France or Germany, the Japanese folk-songs (minyo) were not made but born. No great technique used is of lofty themes seen in these simple, provincial songs.

They were composed by unknown poets of old, perhaps by packhouse drivers, "kago" carriers, fishermen, or peasants. But they were born naturally, without any forced effort on the part of the composers themselves. The packhouse driver (mago) as he moved back and forth from one village to another with travelers on his horse, and as he observed the various picturesque scenes along the way or heard beautiful or mysterious, supernatural tales, could not help giving expression to his thoughts and impressions, that sprang out directly from his heart.

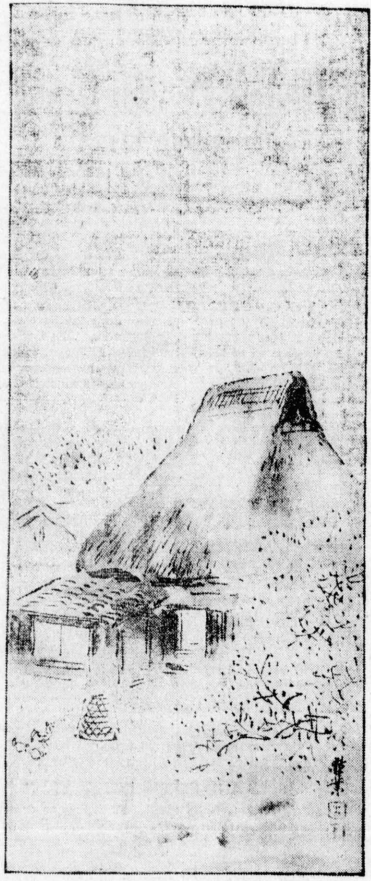
The fisherman, seeing the quiet harbor day after day, under the glorious morning sun, or the gorgeous sunset, or the ship coming in and going out, sang their beauty in his own simple but natural way. Others joined him, passing changing the words here and there, and in time a colorful ballad was born. In these ballads are woven the history, legends, tales, life of the people, and geography of the various provinces and towns. Stories of love, tragedy, and heroism; the quaint native customs and traditions of each locality; the humor and pathos; and the glories of nature—all are found in these primitive local songs.

MANY VARIETIES
Japanese folk-songs are not all the same. Some are long, others short; many resemble the "tanka," while others the "haiku." Classified according to forms, there are at least 27 or 28 different varieties. Practically every province has at least several which are still well preserved today. Nobody can probably tell just when they were born or who composed them, or what changes they have undergone.

And so it was that the "Okesa" of Echigo province, now Niigata prefecture, originated. The quaint little town of Izumozaki, a little way from the city of Niigata, is said to be the birthplace of "Okesa," now well known and widely sung in this country, especially among the geisha. Together with the willow, bridges, rivers, and women, "Okesa" forms Niigata's "meibutsu" (noted product, literally today). The song has crossed over to the historic island of Sado, which is about 90 miles off the coast of Niigata, and there it has assumed the form of "Sato Okesa," which also is popular at present.

PROBABLY ORIGIN
In the days of Yedo, there lived a well-to-do merchant in Fukagawa, who lived happily with his wife and one daughter. He also had a pet cat, which all the family members and the neighbors were fond of. Strangely, when the daughter died at the age of 18, the house became poor. Customers ceased to come, and the old man and his wife finally had to face extreme poverty. The cat, which saw the state of

(Continued on Page 2, Column 7)



Morn at the Farmhouse

Nation Takes Part In Poetry Contest Sponsored By the Imperial Household

TOKYO, Jan. 1.—An agricultural theme, in keeping with the attention paid the national food supply in this year of the enthronement, with its solemn Great Thanksgiving ceremony, has been chosen by the Emperor for the annual New Year poetry contest, an occasion handed down for hundreds of years.

The phrase set is "Denka no asa," or "Morn at the farmhouse," and on this thousands of contestants will attempt to make artistic variations within the limits of the classical "tanka" form, which must contain only thirty-one syllables, in lines of five, seven, five seven and seven syllables.

Poems were all submitted before December 25, and the announcement of winners will be an important court function early this month.

NEW YEAR MORNING
By a Soldier's Wife
My husband, gone,
Called to the colors, greets this New Year's dawn
Over the mountain of what unknown land?
LOVE
Benumbed in lonely reveries
I watch the quiet sky, and dream of you,
And wonder—how the tops of trees
Seem waiting, too . . .
Crossed in love, the tom-cat gazes
Sadly at the sky
And sings so mournfully!

GREETINGS TO THE SECOND GENERATION

By SIDNEY L. GULICK
Written for The Japanese American News

To my fellow Citizens of Japanese ancestry:
It gives me pleasure to respond to the request from Editor Nishida for a New Year message to American Citizens of Japanese ancestry. My first words must be those of greetings and best wishes on the happy occasion of this New Year. You with us and with you are the heirs of a rich heritage that has come down to us from the ideals and efforts of many generations of ancestors. More than any of us realize, the good things that we enjoy and that make life worthwhile are almost entirely the results of decades and even of centuries of faithful living and arduous striving of millions of right-minded, high-minded and clear-thinking men and women. With no merit of our own or credit to ourselves, we are the

happy inheritors of wonderful civilizations, East and West. It behooves us therefore to be grateful. And at this season we may well reflect on the blessings that are ours, and set ourselves to understand and appreciate them. This, too, is a fitting time to take a fresh look into the future and to make fresh resolves to do our part in handing on to others in their full richness the blessings that have come to us. We shall not be able to play our part in the modern world merely by drifting—merely by passively accepting our blessings. Really, to possess them, we must bestir ourselves, by study and by living, to know them, to appreciate them and to pass them on to others. This will require self-mastery, wise use of time, refusal to squander on mere momentary pleasures our treasures

of health, of money or of friendship. Let us steadily set our eyes on that which is good and true and beautiful, and with noble, persistent effort let us identify ourselves with the movements for the realization of these goals. By making them the active interests for which we live we shall find our personal natures enlarging, the circle of worthwhile friends increasing and the satisfactions of life deepening. A man's character is chiefly determined by the nature of the objectives to which he devotes his interest, his energy and his life. Finally, by following this course we shall ourselves become worthwhile citizens of our land, contributing to its progress and gaining fellowship and friendship with its choicest leaders. We shall, of course, meet with obstacles, misunderstand-

ings and misrepresentations, by those of the "meaner sort". But no great and noble character was ever achieved without struggle. Obstacles seem to be necessary in the making of the finest types of men and women. Let us not therefore get discouraged. Let us keep on bravely. Let us "play the game" to the end. It will be worthwhile. And in the end it will surely succeed. In this game for the winning of character there is no defeat for him who is true and faithful and courageous to the end. May this New Year bring to you, my fellow citizens of Japanese ancestry, large success in achieving the true goal of human living. Cordially and with the best of New Year wishes,
S. L. G.

AIMS OF NEW S. F. CITIZENS LEAGUE TOLD

Body to Urge Participation in Civic Affairs

By SABURO KIDO

The New American Citizens League of San Francisco has been formed and has launched its activities. A great deal of credit must be given to Mr. Clarence T. Aral of Seattle, Washington, since he was instrumental in reviving interest and enthusiasm among the young people of California. When other communities commenced to organize, San Francisco, also, appointed a committee which drafted a Constitution after much thought was given to the purposes and the ways and means of carrying them out. The final summary of the goal towards which the League was to devote its activities may be stated in the following manner:

1. To promote Japanese-American Friendship.
2. To encourage citizens to register and exercise their voting rights.
3. To participate in civic affairs.
4. To promote the general welfare of the American citizens of Japanese ancestry.

Beyond a doubt, the most important task would be to create better understanding and friendship between the land of our parents, Japan, and our country, the United States of America. The League will endeavor to attain this goal by showing that the New Americans are good, loyal, and worthy citizens. In this way, the confidence and respect gained will indirectly create better friendship. That this course is the most practical one and one which would bring best results, the officers of the League are certain.

To convince the American public that we are good citizens, who would be a credit to the nation, the League intends to participate actively in civic matters; and, furthermore, promote the general welfare of the American citizens of Japanese ancestry. By doing little things well, the League hopes to reach the big things eventually. This matter, however, requires long, patient work of all the members.

But, there are many things on which the League can begin work as soon as the new year opens. To begin with, the members should know what the officers are doing in their behalf. A publication, consequently, is essential. Through this means, news can be disseminated; and cooperation to the fullest extent can be obtained.

A monument to symbolize the faith and activities of youth should be erected in the form of a building to house all the work that the organization is endeavoring to sponsor. A hall to be used for meetings as well as for social affairs and a library can be housed within such edifices to serve the young people of the community. A basketball pavilion or gymnasium and living quarters, also, can be given consideration as part of this structure.

An organization requires publicity in order to gain recognition from the general populace. So, whenever there are important parades, the League can participate by having floats of its own. By doing this, the public will learn that the New Americans have interest in civic

JAPANESE AMERICAN RELATIONS AND THE SECOND GENERATION

Veteran Californian Publicist Discusses a Subject of Interest to Californians Of Both Races

By V. S. McCLATCHY
Written for The Japanese American News

In discussing the subject of Japanese-American relations it is well to remember that two friends cannot clear up a misunderstanding by interchange of meaningless compliments, meanwhile ignoring obvious conditions and deceiving each other as to facts and opinions. Facts, and opinions too, may be handled with mutual toleration and courtesy, but above all there must be entire frankness.

Responsibility for peace on the Pacific rests, it is said on the shoulders of Japan and the United States. Peace may be maintained for a time between two nations, even in the presence of ill will, thru a desire to maintain valuable trade interests or to avoid war, so disastrous even to the conqueror. But the best guarantee for peace lies in that mutual confidence, that cordial relation, which prevents or removes misunderstanding. That is the spirit which, it is hoped, will always actuate the people of Japan and the United States in their intercourse with each other. While that spirit lives, misunderstandings may occur, but will disappear.

The traditional friendship of the two countries was threatened for a time by differences growing out of our immigration problems; and while the major differences have been resolved, at least temporarily, it is still felt by many that the question involved could have been settled in some way equally effective from our point of view and more satisfactory to Japan. It is fair, however, to say that this belief is held usually by those who lack intimate knowledge of the three months consideration given to the matter by Congress in the spring of 1924. During that period every other plan suggested before or since, including quota, received full consideration, and each was rejected in turn for clearly defined reasons.

The plan chosen seemed to be the one which should cause least reasonable protest. It is not discriminatory in itself, for it permits the entrance as immigrant of any one eligible to American citizenship. If our naturalization law, which declares certain colored races ineligible to citizenship, were modified in favor of the Japanese, they would have the right to enter as immigrants under the present immigration act. It is therefore the naturalization law, and the immigration law, against which the charge of discrimination should be made.

Some other plan may yet be suggested which will meet Japan's views without violating basic laws or principles adopted by this nation; but until then (as was said by President Coolidge, the earnest friend of Japan) "We must seek by some means besides immigration to demonstrate the friendship and respect we feel for the Japanese nation." Japan, however, has declared frankly thru various official sources that she expects that friendship to be shown ultimately by such modification of the present law as will place her nationals on the same plane as white Europeans.

OUR POLICY AS ORIGINALLY OUTLINED

Curiously enough the present misunderstanding in the matter of immigration has grown out of our desire and determination to so regulate our immigration policy that thru it no rift would be created in the traditional friendship between Japan and this country; and it was President Roosevelt himself who clearly defined the issue in the interest of both nations.

California had become much alarmed by the rapid increase in Japanese immigration, 19,774 having entered at the ports of San Francisco and Seattle, and 26,285 at Honolulu, during the two years ending July 1, 1908, at which date the Gentlemen's Agreement went into effect. In consequence, there were introduced in the state Legislature in January, 1909, a number of bills directed against the Japanese in various ways. President Roosevelt strongly protested, declaring some of these bills illegal and some of them unfair, and finally secured the withdrawal of all of them on the assurance that the Federal Government had adjusted the immigration matter with Japan in line with California's desire; that the plan had worked so well in its first six months operation ending January 1, 1909, that the number of Japanese

(Continued on Page 3, Column 1)

戊辰過去帖

井上勇

「戊辰」のあはたしい過去帖でもかき送るついでに、海軍の歴史を振り返ることにしよう。戊辰は、海軍の歴史に於いて、重要な年である。...

△日本
海軍の歴史を振り返る。戊辰は、海軍の歴史に於いて、重要な年である。...

△ロシア
北極海を航行する。北極海を航行する。北極海を航行する。...

△ドイツ
ドイツの歴史を振り返る。ドイツの歴史を振り返る。ドイツの歴史を振り返る。...

△支那
支那の歴史を振り返る。支那の歴史を振り返る。支那の歴史を振り返る。...

支那の歴史を振り返る。支那の歴史を振り返る。支那の歴史を振り返る。...



謹賀新年

Advertisement for Osaka Shipbuilding Co., Ltd. (大阪商船株式会社) featuring a list of names and addresses for New Year greetings.

Advertisement for Beneficial Life (BENEFICIAL LIFE) insurance company, including a list of agents and branch locations.

Advertisement for Zellerbach Paper Company (ZELLERBACH PAPER COMPANY) featuring various types of paper and stationery.

伊太利その他
 伊太利は、昨年の大勝を以て、国内の政治を一新し、共和政體を樹立した。...

英
 英は、昨年の大勝を以て、国内の政治を一新し、共和政體を樹立した。...

米
 米は、昨年の大勝を以て、国内の政治を一新し、共和政體を樹立した。...

メキシコ
 メキシコは、昨年の大勝を以て、国内の政治を一新し、共和政體を樹立した。...

謹賀新年

- ユタ州鹽湖市
- 齋藤 綾長
 - 芝 竹次郎
 - 白水 米吉
 - 鈴木 玄
 - 園田 眞臣
 - 高木 不二磨
 - 山下 市太郎
 - 吉國 福次郎
 - 小林 梅雄
 - 綿貫 光五郎
 - 五十嵐 徳太郎
 - 中島 寫眞館
 - テンプル 預金組合
 - 横濱 洋服裁縫店
 - コロニアル 洋服裁縫店
 - ミカド 洗濯所
 - ゴールデン 洗濯所
 - ハーリー 洗濯所
 - 靈動 思念術
 - 渡部 浩陽

STATE BUILDING & LOAN ASSOCIATION
 Main Office, 59 West So. Temple St., Salt Lake City, Utah
 Branch Office: 331 Damon Bldg. Honolulu, T. H.

謹賀新年
 年頭に際し日本人諸君の御健康と御成功とを祈り上げ候尚ほ昨年中は一方ならぬ御引立を蒙り感銘の至りに存じ候何卒本年も益々御愛顧の程幾重にも奉願上候
 昭和四年正月元旦
 ユタ州ソートレーキ市西南テンブル街五九

ステート建築貸附協會
 社長 エー・ダブルユー・マキノ
 副社長 エー・エル・ブラウン
 會計 ジュニアス・ロムニー
 日本人部部長
 池上 吉太郎
 小林 梅雄
 松田 種助
 堅山 亮太郎

グライグーズ商池上商店
 ユタ州ソートレーキ市西南テンブル街五九

- 池上 秋太郎
- 恭賀新禧**
 平素の疎遠を深謝し
 將來の御親交を祈る
 一月元旦
 ボストンコン銅山會社
 日本人部主任
遠藤 榮吉
 ユタ州ベングム、キヤニオン
 R. R. 一 郵箱一七〇
- 謹賀新年**
 各位の御萬福を祈る
 一月元旦
旭俱樂部
 ソートレーキ市西南第一南街三六

First National Bank
 OGDEN, UTAH

謹賀新年
 堅實なる日本人諸氏の取引を希望致します

奧殿 第一 ナシヨナル 銀行

オグデン市 伴假家商店 店員一同

玉置商會 店員一同

- 小田 贊次
- 吉 高棟
- 高橋 儀市
- 金子 與三郎
- 高橋 猛
- 萩原 繁雄
- 石原 鏡夫
- 岩本 信二
- 岡本 正策
- 三坂 房一
- 金光 吉左衛門
- 片岡 淺七
- 松末 和吉
- 秋貞 松吉
- 佐々木 勘太郎
- 高橋 爲吉
- 櫻田 治作
- 城戸 力藏
- 井芹 順藏
- 向井 健次郎
- 村上 甚吉
- 日米 オグデン
- 坂 久五郎

大乘佛教の平等主義

賀 義 仁

自由と平等は人類の理想である。自由と平等の理想は、人類の歴史を通じて、常に追求されてきた。自由と平等の理想は、人類の歴史を通じて、常に追求されてきた。自由と平等の理想は、人類の歴史を通じて、常に追求されてきた。

自由と平等の理想は、人類の歴史を通じて、常に追求されてきた。自由と平等の理想は、人類の歴史を通じて、常に追求されてきた。自由と平等の理想は、人類の歴史を通じて、常に追求されてきた。

自由と平等の理想は、人類の歴史を通じて、常に追求されてきた。自由と平等の理想は、人類の歴史を通じて、常に追求されてきた。自由と平等の理想は、人類の歴史を通じて、常に追求されてきた。

自由と平等の理想は、人類の歴史を通じて、常に追求されてきた。自由と平等の理想は、人類の歴史を通じて、常に追求されてきた。自由と平等の理想は、人類の歴史を通じて、常に追求されてきた。



市潮鹽州タユ			
荒木彦太郎	別院徳之助	千葉益三郎	伊達清太郎
土井蘭藏	遠藤作太郎	原健太郎	長谷川富松
樋口篤雄	石栗寅太郎	菅回天	川淵智實
河合國二郎	龜井由松	菊竹新一郎	松尾錫
松本幸吉	正岡讓	水木嘉太郎	宗像覺一
向井新藏	鍋田國清	東洋旅館	福岡屋旅館

中島靈峰	永瀬次雅	二瓶與一郎	西口政一	支那料理	菓子舖	井形床	エヌ・ピー	ケイ・シー	ウエスト	岩崎球場	ウエスト	ビー	ウエスタン	常盤屋	帝國	福岡屋	東洋
太田喜一	坂井與造	佐々木脩一	内田たけ子	江南樓	月堂	西洋湯	洋食店	洋食店	洋食店	日本風呂	ホテル	洋食店	洋食店	ホテル	ホテル	旅館	旅館
モデル	洋食店	松田商店	松田種助	桑原健造	桑原健造	自動車	井原三郎	井原三郎	牛尾繁雄	飯田四郎	飯田四郎	飯田四郎	飯田四郎	橋本大五郎	橋本大五郎	橋本大五郎	橋本大五郎

謹賀新年

日一月一

森下商店

森下進

外店員一同

Red Glow Coal Company

謹賀新年

昭和四年一月元旦

株式會社

グロウ石炭會社

ユタ州ソートレーキ市

西第五北街四五七

(電話)ワサツチ七六二五

謹賀新年

日一月一

和洋食料品雜貨直輸入商

橋本大五郎

外店員一同

選後感

恒例の選挙は月並みに選挙... 選挙の結果は、大體、...

大乘佛教と平等主義

大乘佛教の平等主義... 佛教の平等主義は、...

選後感 (続)

選挙の結果は、大體、... 選挙の結果は、大體、...

選後感 (続)

選挙の結果は、大體、... 選挙の結果は、大體、...

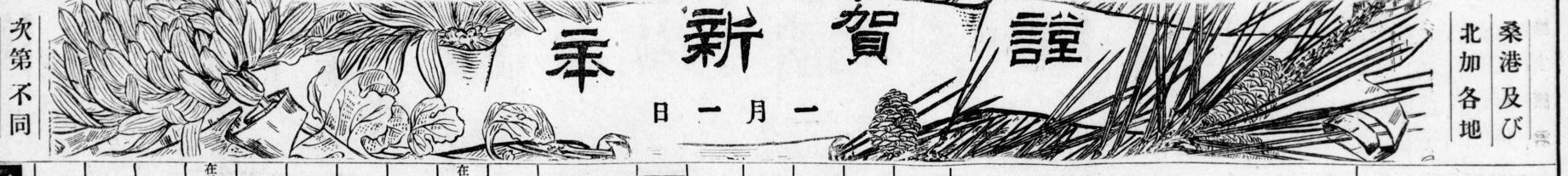


Table with columns for names and addresses, including sections like 'サンマテオ', 'モントレイ', and 'コンコード'.

日米新聞社 (Nichihei Shimbun) advertisement with logo and contact information.